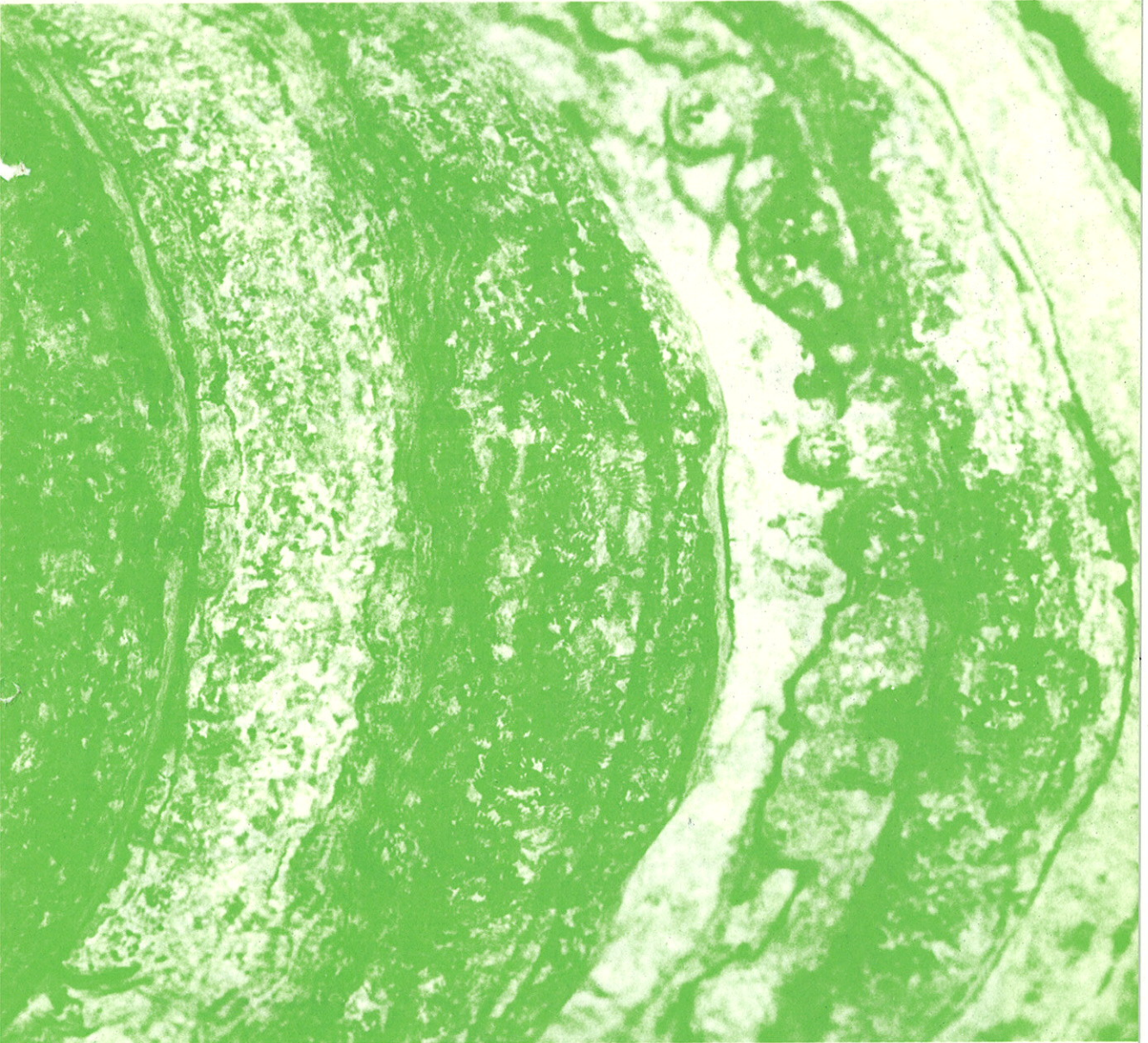
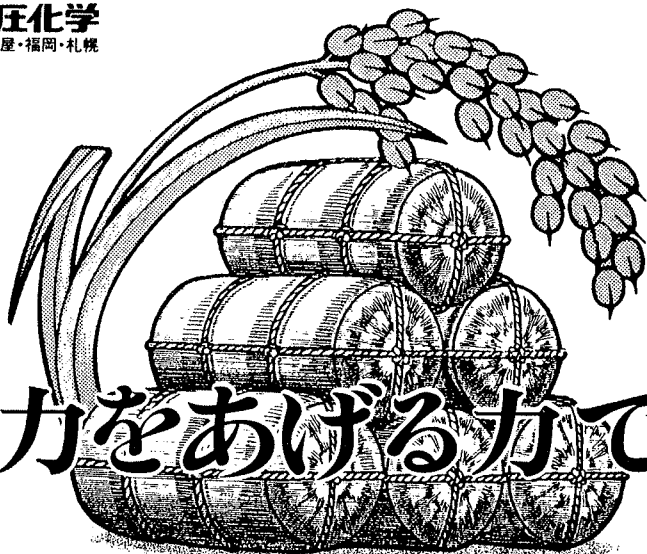


植調

第18巻第10号



財団法人 日本植物調節剤研究協会編



農力をあげる力です。

水田初期一発処理剤

オーザ[®] 粒剤

ホタルイ等に卓効を示す初期除草剤

ショウロンM[®] 粒剤

水田全天候型除草剤

グラノック[®] 粒剤

水田問題雑草にシャープなきれあじ

ストップラン[®] 粒剤

経済的な初期除草剤

MO[®] 粒剤-9

水田初期一発処理剤

ヨートル[®] 粒剤



苗にやさしく

雑草に強い水田初期除草剤

- 効めが長く、すばらしい殺草力を発揮。
- 低温でもイネに対して安全。
- 人畜毒性、魚毒性ともにきわめて低く、安心。
- 田植前に使用の場合は散布後3日以上の間隔をあけて田植する。
- 田植後に使用の場合は田植後8日(ノビエ1葉)までに散布する。
- 散布後3日間以上は止水にし、かけ流しはしない。

エックスゴーニ[®]
粒剤

®は日本農薬と石原産業の共有登録商標

エックスゴーニ協議会



○本剤のシンボルマークです



日本農薬株式会社
〒103 東京都中央区日本橋1-2-5



石原産業株式会社
〒102 東京都千代田区富士見2-10-30

多年生雑草防除をかえりみて

水田に各種多年生雑草の発生がみられるようになったのは、昭和45年前後と思われる。その当時の発生面積は約110万haであった。それが2年毎に6回調査の結果では、その発生面積は年々増加し、昭和57年では延370万haとなった。そのうちの278万haが要防除面積で、この面積は水稲作付面積の1.6倍と極めて大きなものである。特に発生面積の多いホタルイ(91万)、ウリカワ(83万)、ミズガヤツリ(54万)である。このようなことから、昭和45年頃より多年生雑草用除草剤17剤、中期剤22剤、後期剤5剤の計43剤が農薬登録され普及に移っている。しかも、これらの薬剤の大部分は1薬剤の使用面積が30～60万haと広域性のものである。さらに除草体系によって処理されているので、多年生雑草の発生面積は減少するものと思われていたが、前述の通り逆に発生面積が増加しているのが現状である。これはどうしたことであろう。その原因について今後明らかにしていかなければならないと思うが、考えられるのは、これら多年生雑草の発芽～発生が複雑である。すなわち、発芽～出芽の状態が種子発芽するものもあるが、塊茎・地下茎・鱗茎などによるものが多い。休眠がまちまちである、発生深度が浅いものから深いものとある。また発芽温度も10℃の低温から高温30℃ということもある。発芽から出芽までに20～30日に及ぶものもある。一方、除草剤の散布も兼業農家が多くなり、日曜百姓が大部分であるので、適期防除が行なわれない。ノビエか多年生雑草のどちらかが適期防除されていないことなど発生を多くしている原因でないかと思われる。

目次 (第18巻第10号)

21世紀に向けた農業技術研究推進の 方向とその条件……………	2
＜農林水産技術会議事務局長 榊淵欽也＞	
農薬の生産と使用の動向……………	4
＜農薬工業会会長 宗 展生＞	
エジプトにおける稲作と雑草防除に ついて……………	7
＜九州農業試験場 高林 実＞	
丸山式T型多口噴頭による畑地用細 粒剤散布……………	11
＜丸山製作所＞	
昭和59年度春夏作芝生関係除草剤・ 生育調節剤試験成績概要……………	13
＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞	
昭和59年度桑園関係除草剤・生育調 節剤試験成績概要……………	19
＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞	
昭和59年度春夏作野菜花き関係除草 剤・生育調節剤試験成績概要……………	22
＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞	

早急にこれらの原因を究明し、多年生雑草の防除の徹底を期することが水田除草剤の使命ではなかろうか。

〔財団法人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢長人〕

21世紀に向けた 農業技術研究推進の方向とその条件

農林水産省農林水産技術会議事務局長 榊淵欽也

科学技術の研究は大学などにおける一部の純粋基礎研究を別として、人間社会とのかかわりにおける一定の目標をもち、かつ組織的な体制の中で研究が進められている。農業技術の研究も今日まで、各時代背景のもとで研究領域や目標が設定され、それにもとづく研究の組織体制が形づくられてきた。昨今の我が国農業をめぐる情勢は生産場面でも消費場面でも、さらには国際場面でも難問山積の状況にあり、これらの解決が強く求められている。技術会議としては、これらの情勢分析をふまえ、21世紀に向けて技術革新を図るべき方向を模索し、研究の基本目標を定め、その重点になる項目として次の6つの柱を示した。

すなわち、① 生産力の増強と生産性の向上、② 健康的で豊かな農林水産物消費への対応、③ 緑資源の維持培養と環境の保全、④ 農山漁村の活力の増進と農林漁業経営の安定、⑤ 地球的視野に立った農林水産業の発展への貢献、⑥ 21世紀に向けた農林水産技術の革新等である。

このような方向をふまえ、具体的に次のような課題を重視して研究推進を図っている。

第1はバイオテクノロジー等先端技術開発研究の強化である。そのため、農業生物資源研究所が設立され、バイオテクノロジー室が新設された。この両者を研究ならびに行政の拠点とし

ながら、産・学・官の連けいのもとに遺伝子操作やバイオリクターなどの研究推進の強化に努めている。第2は環境保全関係研究の強化である。そのため、農業環境技術研究所が設立された。大気中のCO₂濃度問題、酸性雨問題、砂漠化問題等地球的規模の大問題の研究をも含み、世界に貢献する研究領域として重視している。第3は消費需要への対応研究の強化である。従来、農業研究は生産の側の問題に偏りがちであったので、食品の品質・栄養・安全性等を含めた加工、保存、流通等いわゆるポストハーベストの研究を重視してかかりたい。第4は農業生産の場面での未利用産物の飼料・食料・燃料等への有効利用技術開発、生産の担い手の高齢化、婦女子化に対処しうる機械開発と操作技術、低コスト技術に関連しての機械の汎用化、省エネ化の研究などを重視している。

21世紀に向けて、重視すべき研究方向と対策についての国際的議論（OECD、農業研究局長会議、1984. 10月、筆者出席）および、国内的検討（科学技術会議、1984. 11月）を紹介したい。

前者は「農業研究領域の拡大——制約と挑戦」と題し、先進諸国のかかえる諸問題が提起された。およその結論として、次のようなことかと理解している。即ち、各国とも財政事情の厳しい中で、農業研究に求められるニーズは年々拡

大する傾向にある。今後は単に生産力の増強を図るだけではなく、資源の有効利用技術、環境の保全技術、消費者ニーズへの対応技術、バイオテク等先端技術、開発途上国への技術協力等の研究領域を重視すべきである。そのため、従来の研究体制や研究評価、研究資金、研究人材の養成などの抜本的な見直しが必要だということである。

次に科学技術会議の答申「新たな情勢変化に対応し、長期的展望に立った科学技術振興の総合的基本方策について」にふれたい。この答申の狙いとするところは3つあって、第1に独創性豊かな科学技術の創造を図ること。つまり世界の科学技術を先導すべき国の一つとして我が国が生きていくためには、外国のまねは通用しない、我が国のオリジナルな技術開発のための基礎研究を重視すること。第2に人間及び社会のための科学技術という原点に立って、人間や社会と調和のとれた科学技術の発展を図ること。第3に国際化への対応力の強化を図ること。ちなみに、具体的な提言の内容の中で農業技術に関係する部分では、既述のような研究目標に共通するところが多い。

以上のように、農業技術研究の新しい領域への拡大の認識は、国際的な視点からも、科学技術全体の視点からも共通的なものとなっている。さりながら新しい研究方向に、既存の体制を再編することは、形づくりはすすめるとして、研究者の資質や適性など考えると容易ならざることである。今日、バイオテクノロジー関連研究の強化は先進諸国の先陣争いの激しさの中で、最も力を入れている領域となっている。こうした新しい領域を拓くためには、次のような条件整備を図る必要がある。

第1は研究者等の人材の育成、確保である。

新しい研究領域であるため、高令者には適者を得ることはむずかしく、若い研究者を育てる必要がある。また、今後は国際研究交流が必須となるので、国際的に通用する人材を育てなければならない。

第2は研究支持部門の体制を確立することである。この点は先進諸国に較べ我が国がとくに弱体である。研究をサポートする部門について、例えば、情報処理部門、遺伝資源等研究材料管理部門、研究圃場、実験動物等管理部門、化学分析部門等いわゆる技能的職能を要する部門であり、これらの部門が量的にも質的にも充実することが望まれる。

第3は産・官・学の分担協力体制の確立である。

そのため、農水省としては民間との共同研究や研究者交流等に関し、制度改正を行って、開かれた体制への切りかえを図った。今後一層、民間や大学と夫々の持ち味を生かした分担関係によって、研究の一層の連けい、協力を図る必要がある。

第4は先端技術開発に係る基礎研究者と応用・実用化研究にたずさわる研究者間の不断の交流を図ることである。例えば遺伝子組換えや細胞融合の研究と通常の交雑育種の研究とが、素材なり手法なりの交流を通じてこそ、研究進展のスピード・アップが期待されるからである。

第5は国際研究交流への積極的対応である。

開発途上国に対する研究協力については、これまでかなりの力を注いできたが、先進諸国との研究交流については十分とは言えない現状にある。海外旅費などに係る財政事情から、先進国間の研究者交流あるいは国際研究集会などへの参加などには制約がある。今後、より海外へ出しやすい条件を作る必要がある。

以上、我が国の農業研究が今後向うべき方向とそのための諸条件の整備についての考え方などにふれた。

「バイオテク栄えて農業衰う」などということにならぬよう全研究を総合的に把え、かつ専門領域間、産・官・学の組織間等の有機的な連け

いにも十分配慮した組織的研究運営を図らなければならない。

我が国の農家に喜ばれるとともに、世界の農業の発展に貢献しうような試験研究の成果が生まれうよう、研究者が生き生きと、研究に打ちこめるような環境づくりこそ大事である。

農 薬 の 生 産 と 使 用 の 動 向

農薬工業会会長 宗 展生

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は、冬は全国的に平均気温を下回る記録的な寒冬に見舞われ、しかも大雪年であった。このため、りんご・かんきつ・茶などに枝折れ、凍害などの被害が発生したほか、東日本の一部地域で融雪の遅れと低温、寡照により、稲作では初期生育が抑制されるなど、昨年も4年続きの不作に続いて冷害が心配された。

しかし、田植期以降は天候に恵まれ、特に梅雨明け後の高温、多照により稲は健全に生育が進み、全国的に出穂期は早まり、穂揃いも良好であった。また、登熟も順調に進み、加えて台風の影響、病虫害の被害が少なかったことから、全国平均では作況指数108の「良」となった。

10アール当たり収量は、全国平均では史上最高の515キロが見込まれ、府県別には、北海道・青森県・秋田県等32都道府県で史上最高の反収が見込まれている。

昨年の病虫害発生動向は、稲では、苗いもちの発生が東北の一部を除いて平年並みであったが、4月から5月に北日本を中心に低温に経

過したために、稲の体質は軟弱化し、葉いもちの発生は、近畿・中国・四国を除いて多かった。その後、7月中旬には梅雨が明け、全国的に高温少雨に経過したため、病勢は停滞したが、全国的に発生が多かった。

一方、穂いもちは、伝染源となる上位葉での葉いもちの発生が少なく、9月に入ってから好天に恵まれて発生は東日本を中心に少なかった。

もんがれ病は、一昨年多発生したため、伝染源となる菌核が多く、また梅雨明けが早く、その後全国的に高温に推移したことなどにより発生は増加した。しかし、その後、防除の徹底により発生は平年並みないしやや多い程度であった。また、しまはがれ病は、保毒虫率の高い関東・近畿・中国の一部で多発し、全般的にやや多かった。

稲の害虫では、セジロウンカは初飛来が早く、発生量は東海・近畿・中国・四国の一部でやや多かった。ヒメトビウンカは関東・近畿・中国・四国・九州の一部で発生がやや多く、全国的にもやや前年を上回る発生となった。しかし、

トビイロウンカは少発生であった。

イネミズゾウムシは、昨年新たに7県で発生が確認され、北海道・沖縄を除く45都府県の水田(50万ヘクタール)に発生した。

その他では、フタオビコヤガの発生が北海道・東北・北陸に多かったほか、馬鹿苗病、斑点カメムシ類の発生は一部地域でやや多かった。

畑作物では、麦の雪腐病が北日本の積雪地帯で多発生したほか、縞萎縮病の発生が中国・四国の一部で多かった。

果樹では、かんきつは黒点病、チャノキイロアザミウマ・ゴマダラカミキリ・ミカンハダニの発生が全般にやや多かったほか、りんごでは斑点落葉病の発生が北海道・東北の一部でやや多かった。ももでは、せん孔細菌病・縮葉病の発生が一部で多かったほかは全般に少なかった。

その他では、ぶどう・柿・茶にチャノキイロアザミウマの発生がやや多かった。

野菜では、アブラムシ類・ハダニ類の発生が一部で目立った。

農薬工業会がとりまとめた昭和59農薬年度生産・出荷統計(農薬全体の約95%を占めると推定される)によると、生産数量566千トン(前年比102.8%)、生産金額3,525億円(同上105.3%)、また、出荷数量545千トン(101.9%)、出荷金額3,397億円(105.2%)となっており、数量・金額とも一昨年を上回っているが、対前年の伸び率は、おおむね一昨年並みに推移した。

しかし、昨農薬年度の統計の中には、一昨年の秋に出荷され、その年の稲作に使用されたとみられるウンカ剤が少なくとも数量で約5千トン(金額にして約13億円)含まれているので、昨年度の実質出荷は、前年比で数量100.1%、金額104.5%になるものと推定される。

また、昨年度の荷動きの特徴としては、①7

月中旬から8月上旬にかけて、もんがれ病、いもち病など粉剤の当用出荷が急増して前年の出荷数量を大幅に(119.9%)上回ったこと、②殺虫剤、特にメイチュウ・ウンカ剤等のメーカー在庫が大幅に増加したことがあげられる。

農薬の出荷動向を主要作物別にみると、出荷金額は、水稲用106.2%、果樹用102.8%、野菜・畑作用105.8%となっており、水稲用の伸びが目立っているほか、野菜・畑作用が順調に伸びている。これを構成比率でみると、水稲用46.1%(前年構成比45.7%)、果樹用18.6%(同上19.0%)、野菜・畑作用33.5%(33.3%)、その他(植調剤他)1.8%(2.0%)となっている。

次に、種類別にみると、殺虫剤104.6%、殺菌剤108.8%、殺虫・殺菌剤112.1%、除草剤101.6%となっているが、殺菌剤、殺虫・殺菌剤の大幅な伸びは、いずれも水稲用のもんがれ剤、いもち剤を中心とした伸びに支えられたものである。

この結果、構成比率は、殺虫剤33.1%(前年構成比33.2%)、殺菌剤27.7%(同上26.8%)、殺虫・殺菌剤7.9%(7.4%)、除草剤29.6%(30.6%)となった。

殺菌剤の動向についてさらに内訳をみると、いもち単剤(殺菌剤構成比57.7%)は、前年比109.4%、もんがれ単剤(同上12.0%)は129.7%、いもち・もんがれ混合剤(11.0%)は141.4%の伸びとなっており、このような動向は剤型にもみられ、DL粉剤は、いもち単剤143.9%、もんがれ単剤201.0%、いもち・もんがれ混合剤125.3%の大幅な伸びとなっている。

次に、変動の大きかった59農薬年度の月別出荷の動きを追ってみると、10月、11月は例年ならば、大きな荷動きのない月であるが、昨年度は、一昨年初秋のウンカ類の大発生の影響をうけ

て、ウンカ・ヨコバイ剤、メイチュウ・ウンカ・ヨコバイ混合剤等が伸び、水稲用の殺虫剤は前年同期（累積）の約3倍増となった。

一方、殺菌剤は、いもち剤が出遅れ、除草剤も初期、中期剤の不振により、前年同期の約6割程度にとどまったが、12月に入り、いずれも回復基調をみせるとともに、園芸用の石灰硫黄合剤、土壤殺菌剤の動きが活発となった。

1月から3月にかけては、殺虫剤では殺線虫剤、除草剤では非農耕地用が好調に推移したが、主要作物別にみると、前年比が水稲用では100.1%、果樹用では104.7%、野菜・畑作用では103.9%、全体で102.4%と前年をやや上回る程度で上半期を経過した。

4月に入っても除草剤は、初期・中期・後期剤の出荷減から前年を下回った。

また、果樹用では、4月から5月にかけての低温などによるマシン油の使用減が影響して、数量的には前年を下回った。

5月には、天候の回復により次第に病害虫の発生が多くなったことと、新規品目の参入により、野菜・畑作用が前年比105.5%と伸びた。また、殺虫剤ではイネミズゾウムシの発生県が拡大し、また、一部で注意報が発令されるなど、多発生が予想される中で、対象薬剤が好調に伸び、水稲用殺虫剤は前年比111.6%と大幅に伸びた。

6月に入って、もんがれ剤、いもち・もんがれ混合剤が、それぞれ132.0%、142.3%と大幅に伸びたほか、果樹用では、マシン油の使用減があったもののダニ剤の出荷増等により、金額面では前年並みとなった。

7月には、農林水産省から、いもち病、もんがれ病の多発生が懸念されるとして、防除指導通達がだされ、いもち剤、もんがれ剤関係の受

注が増大し、水稲用殺菌剤は前年比112.7%と伸びた。

8月もこの傾向が続き、また、メイチュウ剤、ウンカ剤も引続き増加したが、ウンカ類の発生が少なかったことから、9月には出荷が大幅に減少し、58年度のウンカ剤の出荷を下回る結果となった。

除草剤は、最終的には、数量では99.4%となったが、金額は101.6%とほぼ前年並みとなった。これを使用分野別にみると、水稲用では、数量97.9%、金額100.7%となったが、この数量減は一発処理剤への移行と一昨年の流通在庫増による出荷減によるものと思われる。果樹用では、数量111.7%、金額108.6%と増加、野菜・畑作用においても数量108.4%、金額101.3%の伸びとなった。

以上をもって、生産と使用の動向についての説明を終わるが、与えられた紙数にやや余裕があるので、変動の大きかった59農薬年度における農薬生産者の立場から、その経営の実態について触れてみたい。

製剤を担当するメーカーとしては、前年比で可能な限りなめらかな平行線となることが望ましい。しかし、59年度は前年比大きな上下動を繰り返したため、生産計画の小刻みな変更を余儀なくされた。特に需要の急増した7月から8月上旬にかけては、休日返上のフル操業となった地域があり、工場労務者の緊急配備、原体・副資材手当の齟齬、配送計画の錯綜等の事情により、予想外の失費を重ねることになった。

農産物価格の上昇を避けるため、徹底的な合理化を迫られている日本の農業においては、コスト上昇の原因の一部となる農業用機械、肥料農薬等生産資材の価格を、極力低位に抑え込もうとする需要者側の意向は充分理解できる。わ

れわれ生産資材を担当する側も、それに対応して、徹底的合理化努力を続けており、そのためには、過剰な設備、過剰な人員、過剰な原材料、製品在庫の保有は許される事情にない。また、これら生産要因を合理的に組み合わせるためには、需要に見合う精密な生産計画が必要となる。しかし、天候の影響を受けやすい自然現象支配型の当業界では、それも不可能に近い。とすれば、瞬間風速的な緊急需要に対応するため、何らかの公的機関による責任買取り、備蓄の制度が再検討されるべきではなかろうか。ちなみに、都道府県の備蓄農業制度は昭和26～32年に実施され、それなりの成果を挙げたことがある。

昨年末、当工業会から発表した製剤10社合算の59年度業績見込み（8月末現在）によると、売上原価率 79.3%，営業利益率 3.1%，経常利益率 2.9%となっている。損益分岐点は 85.0%の高率である。これを、54年度比率——それぞれ 76.6%，5.9%，5.2%，78.6%と比較しても、逐年急速に悪化の傾向をたどっていることが明白である。

最近、欧米の先進化学工業会社において、新農薬開発を目標とする新研究棟の建設が続いており、その設備機能、研究人員の充実に驚嘆させられるが、わが国農薬市場も、これら巨大海外メーカーとの競争裡にあること、また海外原体依存率は現状でも50%を超える事実を忘れてはなるまい。

さて、60年度価格改訂の交渉は業界の期待に反し不本意な結果になったが、上記のような事情にあるわれわれ農薬生産担当者側の苦境も充分参酌して、今後は長期的視点に立つ決断を期待したい。

ともあれ、昨年の年初に懸念された稲はじめ諸作物は豊作型となって、まことに喜ばしく安堵した次第である。当業界も出荷数量で前年比 101.9%，出荷金額で 105.2%となり、前年比伸び率は一昨年並みを確保できたことは幸いであった。

今年もまた平穏順調な天候であることを祈るのみである。

エジプトにおける 稲作と雑草防除について

農林水産省九州農業試験場作物第一部作物第6研究室長 高林 実

1. はじめに

昭和59年7月上旬～9月上旬の2か月間、エジプト国の稲作機械化のための雑草防除を目的に、国際協力事業団の短期専門家として、ナイルデルタのど真中に位置するミートエルディバアの米作機械化センターにおいて、水田雑草防

除の指導を行なった。

幸いにも、田中リーダー（北陸農試）をはじめとする日本人専門家、調整員、並びにエジプト側の多くの職員のケアーにより、エジプトの水田雑草防除上の問題をさぐることができたので、その概要を紹介する。

特に、私のカウンターパートのMr. Fatify は、日本に研修に来たことのある男で、神戸大の松中教授から除草剤についての特訓を受けているため、除草剤についてはうるさかったが、英語とカタコトの日本語をしゃべるため、非常によいカウンターパートにめぐまれた。

2. エジプトの農業概況

エジプトの全国土面積は約1億haで日本の約3倍であるが、大半は不毛な砂漠で降水がなく、作物栽培はすべてナイルの水に依存している。耕地はナイル川沿いのナイル・バレーとナイル・デルタに限定され、国土の2.3%, 233万haにすぎない。

ナイルの水は小支流により分水され、公共水路をへて1級水路、2級水路へと分派し、網目状にはりめぐらされた3級水路から耕地に灌がいされる。耕地への揚水は、上エジプトでは主としてはねつるべ、下エジプトではサキアと呼ばれる揚水車を水牛あるいは牛に回させて行なわれてきたが、近年動力ポンプに代わりつつある。

農業労働力が豊富で夏冬作が実施されてお

表1 主要農作物の生産動向

(単位: 収穫面積 1,000 ha, 生産量 1,000 t, 単位収量 kg/ha)

年次 区分	1961~ 1965 平均	1978	1981
小麦			
収穫面積	557	812	585
生産量	1,459	2,033	1,850
単位収量	2,621	2,504	3,162
綿花			
収穫面積	738	631	495
生産量 ¹⁾	452	392	520
単位収量	612	621	1,050
米 ²⁾			
収穫面積	348	460	462
生産量	1,845	2,450	2,500
単位収量	5,302	5,326	5,411
とうもろこし			
収穫面積	678	700	714
生産量	1,913	2,600	2,700
単位収量	2,821	3,714	3,782

注: 1) 繊維 2) 粳 出所: FAO, production yearbook, 1975, 1979, 1981.

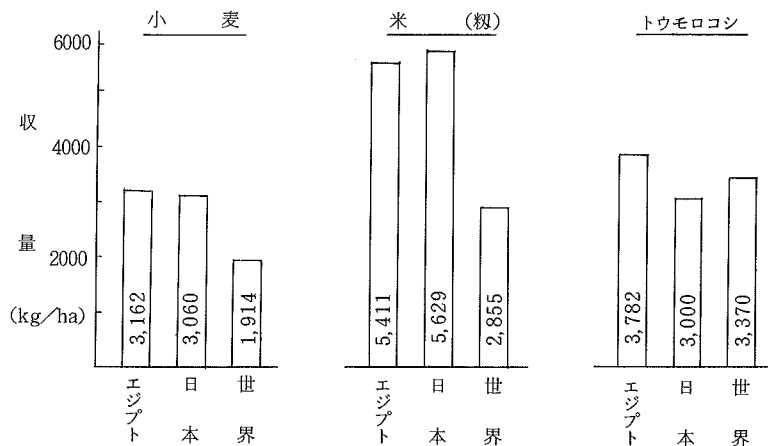


図1 主要穀物ha当たり収量の国際比較

り、耕地利用率は192%と高く、延耕作面積は488万haに達する。栽培される作物は、夏作としてわた・稲・とうもろこし・ソルガム・ごま・さとうきびなど、冬作として小麦・そらめめ・れんずめめ・亜麻・たまねぎのほかエジプトクローバーともいわれるバシーム、さらに果樹・野菜などが栽培されている。

主要農作物の生産動向を表1に示した。作物ごとに単位収量をみると、ここ20年間でとうもろこしが大幅に増収しているものの、米の増収はほとんどない。

これを世界的にみると、図1の通り、著しく高い群に属する。これは肥沃な土壌、安定した水利、めぐまれた気候により作況に変動のない

ことが、農業技術とあいまって高収量をささえ
ているためである。

〔詳しくは、末尾に示す参考資料を参照されたい^{1,8)}〕

3. 稲作の現況

水田作・畑作の概念はなく、稲は塩害地の除
塩作物として重要視されているが、単に輪作体
系内の1作物である。

主要品種は日本型品種のGiza 172(農林18号
と聞く)で、近年レイハウが普及しつつあると聞
く。

特別な事情で播種期がおくれる場合を除いて
は、すべて移植栽培となっている。苗代には、
4月末から5月中旬に播種し、水苗様式で育苗
し、40～45日苗を移植し、乱雑植えて栽植密度
は10～20株/m²と変異が広く粗い。1株苗数は
6～10と極めて太苗粗植である。施肥はNで7.5
kg/10a、P₂O₅で4.0 kg/10aが標準で加里は
施用しない。

病害としては、イモチ病とゴマハガレ病がみ
られる。害虫としてはメイチュウが主要なもの
であるが、農薬による防除は行なわれない。

灌水は常時灌水が行なわれており、収穫前に
落水する。収穫は鎌で地際から刈取り、大束に
して穂を上にして圃場に立てたままで乾燥する。

4. 米作機械化のための雑草防除

慣行の稲作では雑草は田畑輪換のために比較
的少ないが、人力除草が通常2回行なわれてい
る。日本の田植機を導入した場合には、稲と雑
草のステージの差が縮少し、雑草害が増大する。

①米作機械化センターの水田雑草

Echinochloa crus-galli (イヌビエ),
E. colonum (和名なし), *Cyperus diffo-*

rmis (タマガヤツリ), *Eclipta alba* (タ
カサブロウの類), *Ammania* spp. (ヒメミ
ソハギの類)に加え、日本では水田の雑草にな
っていないハマスゲ・ギョウギシバ・ハイキビ
等の多年生畑雑草が発生していた。これら畑雑
草発生の原因として、前歴が田畑輪換であるこ
とに加え、本年の水不足があげられる。以上の
雑草発生状況から、雑草防除上、水の十分な供
給が必須であることが指摘される。

②主要雑草の雑草害

上記強害草のイヌビエ・ハマスゲの栽植密度
を変えて、水稻の生育・収量に及ぼす影響を検
討している。日本に比べ日射量が著しく多いこ
とから、C₄植物である両雑草による雑草害は著
しく大きいことが予想される。

③ハマスゲの出芽と埋設深・水深との関係

1/2,000a ワグネルポットを使用し検討した
結果、土中5, 10 cm深への埋設がハマスゲの出
芽防止に有効であった。

④除草剤による雑草防除

＜稚苗移植栽培＞ ベンチオカーブ・シメト
リン粒剤、ブタクロール・CNP粒剤、オキサ
ジアゾン乳剤、ベンタゾン液剤、ピラゾレート
粒剤については処理時期について、ピラゾレ
ート・ベンチオカーブ粒剤、ピラゾレート・ブ
タクロール粒剤、ナプロアニリド・ブタクロ
ール粒剤については一回処理を検討した。

＜湛水直播栽培＞ 播種直後ピラゾレート粒
剤処理とブタクロール・CNP粒剤、ピラゾレ
ート・ブタクロール粒剤、ベンチオカーブ・シ
メトリン粒剤、ベンタゾン液剤との体系処理を
検討した。

現在、除草効果については取りまとめ中であ
るが、薬害の観察結果では、ベンチオカーブ・
シメトリン粒剤は両栽培法とも薬害が大きく、

その使用が困難と判断された。

エジプトにおいて現在市販されている除草剤はオキサジアゾン、ベンチオカーブ、ベントゾン、ブタクロール、モリネートの5剤であり、すべて乳剤か液剤で、粒剤はない。カウンターパートの話によると、水田における除草剤の使用面積は21万ヘクタール、そのうちオキサジアゾンとベンチオカーブがそれぞれ8.4万ヘクタールを占め、残りの4.2万ヘクタールがベントゾン等である（話なのであくまで参考）。

上記市販の除草剤を基に処理を考えると、稚苗移植栽培では代かき前後のオキサジアゾン乳剤、ベンチオカーブ乳剤の原液散布、湛水直播栽培では稲1～2葉期落水後のベンチオカーブ乳剤＋DCP A乳剤の混用散布が基本となろう。しかし、農薬散布があまり普及していないため、スプレーヤーの普及が少ないようである。そのため、後者の場合には、スプレーヤーのあることが前提となる。

以上のような実態を考えると、粒剤化が望まれ、稚苗移植栽培ではすでに台湾・タイ国の現地で粒剤化されているブタクロール・CNP粒剤等の1回処理、湛水直播栽培では播種直後ピラゾレート粒剤と中・後期剤との体系処理が有

望視される。

5. む す び

帰国直前の9月2日、米作機械化センターの講堂において、「エジプト国水田における雑草防除」と題して英語で講演し、カウンターパートのMr. Fatifyがアラビア語通訳を行なった。雑草防除関係者150名が出席し、多くの質疑応答がかわされた。耕起法と雑草発生の関係を論ずる研究者から、A剤を強調する研究者等がいた。

田畑輪換、水田の水深（土面露出を含め）と雑草発生の関係などエジプト特有の問題の検討が先決と考えられる。

除草剤の普及に当たっても、人畜毒性、魚毒性の検討が必要である。水路では子供が泳ぎ、水牛が休んでいるし、魚は重要な蛋白源のようである。かつての日本のPCPのような問題を生じさせないために、除草剤の普及には慎重に対処する必要がある。

最後に、参考資料を提供下さった宇都宮大学助教授竹内安智博士、並びに供試除草剤を提供下さったメーカー各社に対し、感謝の意を表す。

参 考 資 料

- 1) 坂上行雄：エジプト——その土と人——，加里研究 36，3～11（1984）。
- 2) TÄCKHOLM VIVI：Students' Flora of Egypt，888 p（1974）。
- 3) 鳥山国土：エジプト農業の現状——現代と近代との奇妙に混在した姿——，農業技術 30，8，353～358（1975）。

本 誌 掲 載 原 稿 の 募 集

本誌を愛読されている皆様より、原稿を募集しておりますので、ご寄稿下さい。内容は、除草剤・生育調節剤に関する記事であればよく、400字詰原稿用紙で20～30枚位、図・写真の挿入も可。原稿料は、当協会の規程によりお支払いいたします。

丸山式T型多口噴頭による畑地用細粒剤散布

株式会社 丸 山 製 作 所

1. は じ め に

水田用粒状除草剤と散布機の適応性については、今までにも数多くの試験研究がなされ、散布機も一般に実用化されている。

一方、畑地用粒状除草剤は、各地の試験、研究により実用化の効果をあげてはいるが、散布法、特に散布機との適応性については、たちおけている状態である。

日本植物調節剤研究協会では、これらの散布むら防止や機械散布をしやすくすることを目的に、従来の粒剤をさらにこまかくした細粒剤を開発し、実用可能となった。細粒剤と散布機との適応性については、本年度大分県農業技術センターおよび鹿児島県農業試験場で行なわれた「畑地用細粒剤動力散布機の開発利用試験」で使用された丸山式T型多口噴頭について記述する。

2. 丸山式T型多口噴頭

丸山式T型多口噴頭は、一般粉剤やDL粉剤を稲などの株元へ吹き込み散布する場合に使用される噴頭である。T型多口噴頭は、流し散布などと比較すると、風の影響が少なく噴頭を振る必要もないので、全国的に普及している噴頭である。この噴頭を細粒剤用として吐出口に衝突板を取り付けて改造した。主な仕様は、装備全幅4.75メートル、散布幅 5.5メートル、重量0.62キログラムである。供試動力散布機はMD



写真1 噴頭保持状態(散布幅5.5m)

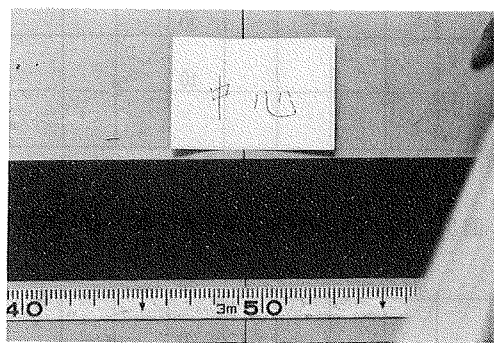


写真2 落下量分布

220を使用した。

3. 散 布 性 能

散布試験は、散布幅の目標を5メートルと見積り、風の影響の少ない噴頭としてT型多口噴頭を選定した。このT型多口噴頭は、前記した本年度畑地用細粒剤動力散布機の利用試験¹⁾と弊社内の試験においても安定した結果が得られた。

散布性能試験での落下量の測定にあたっては、

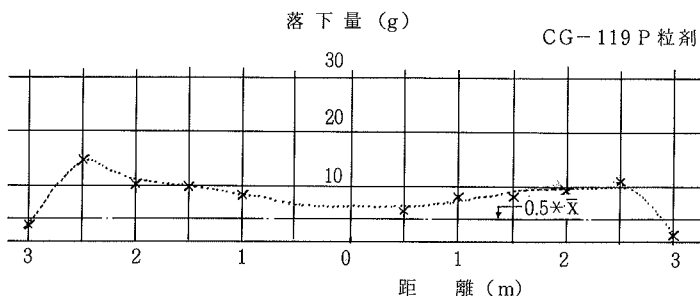


図1 CG-119P粒剤の落下量分布(T型多口噴頭)

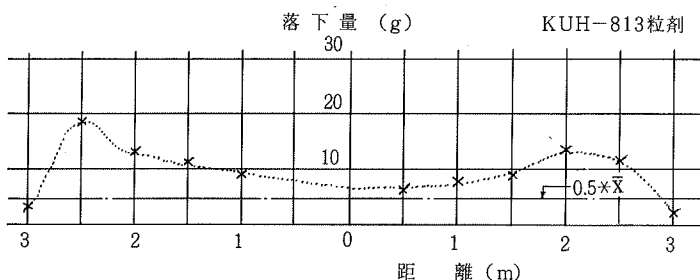


図2 KUH-813粒剤の落下量分布(T型多口噴頭)

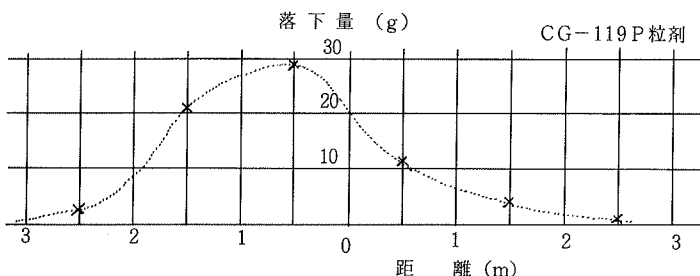


図3 CG-119P粒剤の落下量分布(手廻し散粒機)

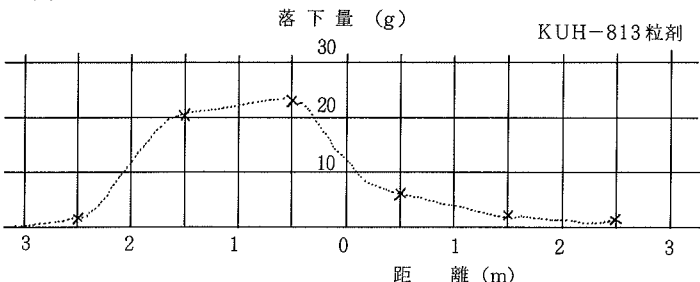


図4 KUH-813粒剤の落下量分布(手廻し散粒機)

農業機械化研究所案の型式検査法に準じて行なった。試験の判定については変動係数を基準とし、有効散布幅は平均落下量の50パーセント以上落下している区間とした。

図1～図4は、T型多口噴頭と手廻し散粒機による畑地用細粒剤の落下量測定試験の結果である。また、このときの散布性能を表1に示す。

このように手廻し散粒機の場合、変動係数が85パーセント以上であるのに対し、T型多口噴頭は33.2パーセント以下と低く、良好な結果が得られた。手廻し散粒機の不安定要因としては、体の振り方やハンドルの廻し方によるものと思われ、実際の散布においても散布幅や吐出量の変動が大きく、不均等な散布がうらづけられる。

以上のように、手廻し散粒機とT型多口噴頭を比較すると、散布幅や分布共にT型多口噴頭の方が格段の差があり、安定かつ細粒剤散布噴頭としての適応性があると判断する。

薬効については、本誌第18

表1 散布性能

作業機	薬剤名	シャッター開度	散布幅(m)	吐出量(kg/min)	散布速度(m/sec)	変動係数(%)
T型多口噴頭	CG-119P	⊖2/10	5.0	0.75	0.50	27.1
	KUH-813	⊖2/10	5.0	0.65	0.43	33.2
手廻し散粒機	CG-119P	—	5.0	1.03	0.69	85.1
	KUH-813	—	5.0	0.61	0.41	97.3

巻第5号，畑地用細粒剤動力散布機の開発利用試験—速報—にも述べられているようにきわめて高く，散布の均一性もすぐれているという試験結果が得られている。

散布技術としては，畦間のとりかたでオーバーラップ散布や無散布幅が心配されるが，T型多口噴頭の場合は5.5メートルの間かくで往復散布することにより，重複散布による変動係数の

増加や散布むらがなくなる。散布速度と吐出量については，歩速の馴れによる技術修得が必要と思われる。

今後の課題としては，高性能散布という観点から，粒剤用ホース噴頭や流し多口噴頭などによる細粒剤の広域散布の適応性を見いだしていきたい。

昭和59年度春夏作芝生関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和59年度春夏作芝生関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は，昭和59年12月3日(月)に植調会館3階会議室(東京都台東区台東1-26-6)において開催された。

この検討会には，試験場関係者16名，委託関

係者66名，計82名の参集を得て，除草剤11薬剤(45点)，生育調節剤22薬剤(65点)について，試験成績の報告と検討が行なわれた。

その判定結果および使用基準については，次の判定表に示す通りである。

昭和59年度 春夏作芝生関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類(対象芝, 対象雑草, ねらい) 処理時期; 散布薬量(製品A) <水量/A>; 処理方法等	継続 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. alachlor (ラッソー)乳 + simazine (シマジン) 水和 [ラッソー普 及会(事; 日本モンサ ント)]	アラクロール: 2-クロ ル-2',6'-ジエチル- N-(メトキシメチル)ア セトアニリド..... 43 CAT: 2-クロール-4,6 -ビス(エチルアミノ)- s-トリアジン..... 50	東京農試, 程 ヶ谷C.C., 藤 岡C.C., 中国 G研, 西日本 G研. (5)	適用性〔コウライシバ, 一年生 雑草全般, 現地混用による効 果の検討〕 雑草発生前: alachlor 乳 80 ml + simazine 水和 15, 25g <20 l>; 土壌処理.	継続 実・ 継	実: [コウライシバ; 一年生雑草; 現地 混用] 雑草発生前, アラ クロール 80ml + CAT 15~25g <20~30 l>; 土 壌処理. 継: 処理時期・薬量 と草種の検討.
2. atrazine ・ortho- bencarb 水和	アトラジン: 2-クロ ル-4-エチルアミノ- 6-イソプロピルアミ ノ-s-トリアジン	いわき湯本C. C., 東名根羽 C.C., 東名古 屋C.C., 品野	適用性〔ノシバ, 一年生雑草全 般, ノシバへの適用および処 理時期の拡大〕 雑草発生前始期, 生育初期(メ	継続 実・ 継	実: [日本芝; 一年 生雑草全般] 雑草発生前~始期, 100~125 g <25

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類[対象芝, 対象雑草, ねらい] 処理時期; 散布薬量 (製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
2. atrazine ・ ortho- bencarb 水和 (つづき) (ランリード) [クミアイ化] [学工業]	…………… 5 オルソベンカーブ: N,N -ジエチル-s-o- クロロベンジルチオカ -バメート …………… 35	合C.C., 西日 本G研. (5)	ヒンバ2~3葉期); 100, 125 g; 土壌処理.		~30l>, 土壌処 理. 継: 処理時期・薬量 (と効果・薬害) について検討.
3. bensul- ide 細粒 (ロンパー) [日本農薬]	SAP: 0,0-ジイソプロ ピル-s-(2-ベンゼ ンスルフォニルアミノ エチル) ホスホロジチ オエート …………… 5	いわき湯本C. C., 程ヶ谷C. C., 東名古屋 C.C., 中国G 研, 西日本G 研. (5)	適用性 [コウライシバ, 一年生 イネ科雑草, 新剤型での効果 ・ 薬害の検討] 雑草発生前; 1500, 2000, 3000 g; 土壌処理.	新規 継	・ 薬量, 剤の改良の 検討.
4. CH-07 水和 [中外製薬]	アトラジン …………… 15 CAT …………… 40	程ヶ谷C.C., 西日本G研. (2)	作用性 [芝生周辺の各種花木・ 緑化樹に対する影響] 芝生育期; ・ 50g<10l>; 茎葉処理. ・ 100g<25l>; 土壌処理.	新規 継	・ 連年使用等につい て, 継続検討.
5. CH-07 水和 [中外製薬]	同 上	鬼怒川温泉G. C., 藤岡C.C., 西日本G研. (3)	適用性 [ノシバ, 一年生雑草お よびカタバミ・チドメグサ・ クローバー・ジシバリ等多年 生雑草, 効果・薬害の確認] ・ 一年生雑草発生前~生育初 期; 30, 40g<25~30l>; (茎 葉・) 土壌処理. ・ 多年生雑草生育初期; 40, 50 g<20~25l>; 茎葉・土壌 処理.	継続 実・ 継	実: [日本芝; 一年 生雑草全般および 多年生広葉雑草] ①一年生雑草全般; 雑草発生前~始期, 30~40g<25~30 l>, 土壌処理. ②多年生広葉; 雑草 生育初期, 40~50g <20~25l>; 茎葉 ・ 土壌処理. 継: 一年生イネ科雑 草に対する効果と 処理時期について 検討.
6. HSW- 831 粒 [北海三共]	エンドタール: 7-オキ サビシクロ(2,2,1)- ブタン-2,3-ジカル ボン酸 …………… 2.5 (K塩として3.5%)	北海道農試, 札幌国際C.C., 札幌エルムC. C. (3)	適用性 [洋芝, 一年生雑草全般, 2回処理による効果の検討] 5月上旬および6月上旬; 500, 1000, 1500 g; 全面処 理(2回反復).	継続 実・ 継	実: [寒地, (寒地型) 洋芝; スズメノカ タビラ] 生育期, 1kg, 全面 (茎葉)処理. 継: 薬量と効果・薬 害について.
7. KNW- 242 水和	1-(3-メチルフェニル)- 5-フェニル-1H-1,2, 4-トリアゾール-3- カルボキサミド…………… 50	いわき湯本C. C., 程ヶ谷C. C. (2)	作用性 [日本芝, 一年生雑草お よびカタバミ・クローバー・ オオバコ・チドメグサ等多年 生雑草, 効果・薬害の確認]	新規 継	・ 試験年次・例数不 足.

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類[対象芝,対象雑草,ねらい] 処理時期; 散布薬量(製品/ha) <水量/ha>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
7. KNW- 242 水和 (つづき) [呉羽化学工 業]			雑草発生前; 50, 100, 150 g <20~30 l>; 土壌処理.		
8. MB-03 水和 [丸和バイオ ケミカル]	オキサジアゾン: 5-ター シャリーブチル-3 -(2,4-ジクロル-5 -イソプロポキシフェ ニル)-1,3,4-オキサジ アゾリン-2-オン 25 レナシル: 3-シクロヘ キシル-5,6-トリメ チレンウラシル..... 40	鬼怒川温泉G. C., 相模原G. C., 東名古屋 C.C., 西日本 G研. (4)	適用性〔日本芝, 一年生雑草全 般, 効果の検討およびレナシ ル単剤との安全性の比較〕 雑草発生前; 15, 20, 25g <20 ~30 l>; 土壌処理.	継続 実・ 継	実: [日本芝; 一年 生雑草全般] 雑草発生前, 15~ 25g <20~30 l>; 土壌処理. 継: 広葉雑草に対す る効果の検討.
9. naprop- amid・ simazine 細粒 (ローンベス ト) [日本農業]	ナプロパミド: 2-(1- ナフトキシ)-N, N- ジエチルプロピオンア ミド 1.2 CAT 0.8	いわき湯本C. C., 東京農試, 豊田C.C., 関 西G研, 西日 本G研. (5)	適用性〔コウライシバ, 一年生 雑草全般, 新剤型での効果・ 薬害の検討〕 雑草発生前; 1000, 1500, 2 2000 g; 土壌処理.	新規 実・ 継	実: [コウライシバ; 一年生雑草] 雑草発生前 1~2 kg, 土壌処理. 継: 効果の確認. (草種・処理時期の 検討).
10. NC-305 水和 [日産化学工 業]	アトラジン 35 MCC: メチル-N-(3, 4-ジクロルフェニル) カーバメート..... 15	いわき湯本C. C., 鬼怒川温 泉G.C., 相模 原G.C., 豊田 C.C., 鳥取野 菜試, 中国G 研. (6)	適用性〔日本芝, 一年生雑草全 般, 効果・薬害の検討〕 雑草発生前; 40, 50, 60 g <20~25 l>; 土壌処理.	継続 実・ 継	実: [日本芝; 一年 生雑草全般] 雑草発生前, 50~ 60g <25 l>; 土壌 処理. 継: 薬量・水量と効 果について検討.
11. RPJ- 832 フロアブル (モーダウン) [ローズ・プ ーラン・ジ ャパン]	ビフェノックス: 2,4- ジクロルフェニル-3 -カルボキシ-4-ニ トロフェニルエーテル 40	いわき湯本C. C., 東名根羽 C.C., 藤岡C. C., 関西G研, 西日本G研. (5)	適用性〔日本芝, 一年生雑草全 般, 効果・薬害の検討〕 雑草発生前; 50, 75, 100 ml <20~25 l>; 土壌処理.	新規 継	・試験年次不足.

B. 生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類[対象芝, ねらい] 処理時期; 散布薬量(製品/ha) <水量/ha>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. amino- up 液 (アミノアップ)	未 公 開	北海道農試. (1)	作用性〔洋芝, 初期生育促進〕 播種時; 100 ml; 土壌灌注, 播 種30日後; 25 ml; 茎葉処理.	新規 継	・試験年次・例数不 足.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔対象芝、ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) ＜水量/a＞; 処理方法等	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. amino- up 液 (つづき) 〔北海道飼料〕 研究所					
2. benzyla- denine 液 (ヘルボス) 〔興人〕	N ⁶ -ベンジルアミノプリン …………… 1.7	程ヶ谷C.C., 美濃C.C. (2)	基礎〔ベントグラス, 夏枯れ防 止等生育促進〕 4～9月の毎月1回, 計6回; 0.05, 0.5, 5, 50 ml/＜100 l＞; 茎葉処理.	継続 継	・適用性試験で薬量 (1～10 ml)の検 討.
3. benzyla- denine 液 〔興人〕	同 上	周南C.C., 長 崎国際C.C., 城島高原G.C. (3)	適用性〔コウライシバ, しずみ 症の予防〕 ＊詳細は試験成績集録参照.	新規 継	・試験年次不足.
4. CE-781 液 (スペースエ ージ) 〔クロレラ工〕 業	クロレラエキス	いわき湯本C. C., 豊田C.C. (2)	適用性〔ベントグラス, 生育促 進: 処理回数の検討〕 芝萌芽後～生育終期に30, 45, 60日毎; 100 ml/＜100 l＞; 茎 葉処理.	継続 実	・〔ベントグラス; 生 育促進〕 芝萌芽後～生育終 期, 1～3回/2ヵ月, 80～120 ml/＜100 l＞, 全面(茎葉・ 土壌)処理.
5. CE-781 液 (スペースエ ージ) 〔クロレラ工〕 業	同 上	札幌国際C.C., 程ヶ谷C.C. (2)	適用性〔ベントグラス, 生育促 進: 散布水量の検討〕 芝萌芽後～生育終期に30日毎; 100 ml/＜20, 60, 100 l＞; 茎 葉処理.	〔継続 実〕	
6. CE-781 液 (スペースエ ージ) 〔クロレラ工〕 業	同 上	中国G研, 古 賀G.C. (2)	適用性〔コウライシバ, しずみ 症の予防〕 ＊詳細は試験成績集録参照.	新規 継	
7. IBA 液 (オキシペロ ン) 〔塩野義製薬〕	インドール酪酸 …………… 0.4	東京農試, 美 濃C.C., 関西 G研, 西日本 G研. (4)	適用性〔日本芝, 発根促進〕 春期(4月中旬～5月上旬); 50, 100 ml/＜20 l＞; 茎葉処理, 展着剤加用.	継続 実・ 継	実:〔コウライシバ; 発根(および生育) 促進〕 生育初期, 200 倍 液＜20 l＞, 茎葉 処理〔展着剤加用〕. 継: 処理時期・回数 ・薬量の検討.
8. MOZ- 841 粉	アミノイミノオリゴマー …………… 0.1	程ヶ谷C.C., 西日本G研. (2)	基礎〔日本芝・洋芝, 発根・生 育促進〕 目土施用時; 5, 10 g/m ² ; 目土	新規 継	・試験年次・回数不 足.(使用量・回数 等の検討).

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類(対象芝, ねらい) 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新続 の別 今回 判定	判定理由または内容
8. MOZー 841 粉 (つづき) [モザイコン] 産業			用土に混和. *詳細は試験成績集録参照.		
9. NS-80 水溶 (レンテミン) [野田食菌工] 業	ゼアチン等のサイトカイ ニン類	千葉大学, 程 ヶ谷 C.C. (2)	基礎[ベントグラス, 生育促進] 10 ~ 1000 ppm; 茎葉処理. *詳細は試験成績集録参照.	継続 継	・適用性試験の実施. (特に濃度: 100 ~ 1000 ppm で検討).
10. OTPー 591 粉粒 (ヒューマス ライト) [東洋端子]	鶏糞+ゼオライト	西日本 G 研. (1)	基礎[ベントグラス, 生育促進] 1/5000 a ポット当り 60, 120g. *詳細は試験成績集録参照.	継続 継	・試験年次・例数不 足.
11. TT-20, TT-100 液 [東商トップ] ス	未 公 開	豊田 C.C., 中 国 G 研, 西日 本 G 研. (3)	適用性[日本芝・洋芝, 発根・ 生育促進] 50ml<50l>; 茎葉処理. *詳細は試験成績集録参照.	新規 継	・試験年次・例数不 足. (添加成分等薬剤 内容の明確化).
12. EL-500 粒 (グリーン フィールド) [EL-500] 研究会 (事:日本イ ーライリリー)	フルルプリミドール: α ー(1ーメチルエチル) ーα[4ー(トリフルオ ロメトキシ)フェニル] ー5ーピリミジンメタ ノール 1	程ヶ谷 C.C., 中国 G 研, 西 日本 G 研. (3)	適用性[日本芝, 生育抑制によ る刈込軽減] 生育期(生育初期より開始)の 刈込約 7 日前; 1000, 2000 g; (茎葉・)土壌処理(2~3 回散 布).	継続 実・ 継	実: [日本芝; 生育抑 制] 生育初~盛期(刈 込約 1 週間前) 1~ 2 回, 1~2 kg, 全 面処理. 継: 土壌条件と効果, 連年使用等につい て検討.
13. EL-500 水和 (グリーン フィールド) [EL-500] 研究会	フルルプリミドール 50	札幌国際 C.C., 白河高原 C.C., 那須 G.C. (3)	適用性[寒地型洋芝, 生育抑制 による刈込軽減] 生育初期, 盛期の刈込約 7 日 前; 10, 20 g; 茎葉・土壌処理 (1 回散布).	継続 実・ 継	実: [寒地型洋芝; 生育抑制] 生育初~盛期(刈 込約 1 週間前) 1 回, 10~20 g<25 ~30l>, 全面処理. 継: 土壌条件と効果, 連年使用等につい て検討.
14. EL-500 粒 (グリーン フィールド)	フルルプリミドール 1	札幌国際 C.C., 白河高原 C.C., 那須 G.C. (3)	適用性[寒地型洋芝, 生育抑制 による刈込軽減] 生育初期, 盛期の刈込約 7 日 前; 500, 1000 g;(茎葉)・土壌 処理(1 回散布).	継続 実・ 継	実: [寒地型洋芝; 生育抑制] 生育初~盛期(刈 込約 1 週間前) 1 回, 0.5~1 kg, 全面処 理.

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類(対象芝, ねらい) 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
14. EL-500 粒 (つづき) [EL-500] 研究会					継: 草種別残効, 土 壌条件と効果, 連 年使用等について.
15. EL-500 水和 (グリーン フィールド) [EL-500] 研究会	フルルプリミドール 50	新沼津C.C., 浜松シーサイ ドG.C., 関西 G研. (3)	適用性〔ティフトン, 生育抑制に よる刈込軽減, 薬害の検討〕 生育初期, 盛期の刈込約7日 前; 5, 10, 20g; 茎葉・土壌処 理(1回散布).	新規 実・ 継	実: [ティフトン, 生 育抑制] 生育初~盛期(刈 込約1週間前)1回, 5~20g <25~30 l>, 全面処理. 継: 処理時期および 土壌条件と効果の 検討.
16. EL-500 粒 (グリーン フィールド)	フルルプリミドール 1	新沼津C.C., 浜松シーサイ ドG.C., 関西 G研. (3)	適用性〔ティフトン, 生育抑制に よる刈込軽減〕 生育初期, 盛期の刈込約7日 前; 250, 500g; (茎葉)・土壌 処理(1回散布).	新規 継	・試験結果不一致. 処理時期・濃度の 検討.
17. HSC- 830 液 [北海三共]	未 公 開	北海道農試, 札幌国際C.C., 札幌エルムC. C. (3)	適用性〔寒地型洋芝, 生育およ び出穂抑制〕 5月上旬(草丈5~10cm時) の出穂前; 50, 100, 150ml<10 l>; 茎葉処理.	継続 継	・成分未公開. (処理時期・薬量 および薬害につい て検討)
18. KUH- 833 水和 [クミアイ化] 学工業	未 公 開 30	いわき湯本C. C., 総武C.C., 品野合C.C., 鳥取野菜試. (4)	適用性〔日本芝, 生育抑制によ る刈込軽減〕 芝生育初期および生育期(梅 雨前)の刈込約7日前; 40, 80, 100g<10 l>; 茎葉・土壌処 理(1回散布), 展着剤ネオエ ステリン5000倍加用.	継続 継	・成分未公開. (公開の上, 継続 検討).
19. KUH- 833 水和 [クミアイ化] 学工業	同 上	千葉農試, 関 西G研, 西日 本G研. (3)	適用性〔日本芝, 生育抑制によ る刈込軽減〕 芝生育初期~梅雨前の刈込約 7日前; 40, 80g<10 l>; 茎葉 ・土壌処理(2回散布), 展着 剤ネオエステリン5000倍加用.	継続 継	・成分未公開. (公開の上, 継続 検討).
20. PP-333 フロアブル [アイ・シー ・アイ・ジ ャパン]	パクロブトラゾール: (2 RS, 3RS)-1-(4- クロロフェニル)-4,4 -ジメチル-2-(1H -1,2,4-トリアゾ ール-1-イル)-ペンタ ン-3-オール.....25	北海道農試, 千葉大学. (2)	基礎〔各種芝草の生育に及ぼす 影響について〕 *詳細は試験成績集録参照.	継続 継	・継続検討.

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類[対象芝, ねらい] 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
21. PP-333 フロアブル [アイ・シー ・アイ・ジ ャパン]	パクロブトラゾール: (2 RS, 3RS)-1-(4- クロロフェニル)-4,4- ジメチル-2-(1H -1,2,4-トリアゾ ール-1-イル)-ペンタ ン-3-オール 30	札幌国際C.C., 札幌エルムC. C., 福島C.C., 白河高原C.C., 那須G.C., 程 ヶ谷C.C., 富 士G.C., 東名 根羽C.C., 西 日本G研. (9)	適用性〔寒地型洋芝, 生育抑制 による刈込軽減〕 芝生育期の ・刈込約7日前; 20, 40, 80 ml <20~30l>, ・刈込直後; 20, 40, 80 ml<20 ~30l>, 茎葉・土壌処理, 各2(~3) 回散布.	継続 実 ・ 継	実:〔寒地型洋芝; 生 育抑制・刈込の省 力〕 刈込約7日前また は刈込直後, 40ml <20~30l>, 全面 処理. 継: 処理時期・濃度 等について検討.
22. S-040 水和 [住友化学工 業]	ウニコナゾール: E-1 -(4-クロロフェニル) -4,4-ジメチル-2- -(1,2,4-トリアゾ ール-1-イル)-1-ペ ンテン-3-オール 10 2,4 PA 10	鬼怒川温泉G. C., 総武C.C., 千葉農試, 品 野台C.C., 鳥 取野菜試, 中 国G研. (6)	適用性〔日本芝, 生育抑制によ る刈込軽減および雑草の生育 抑制〕 芝萌芽期(2~3cm時); 50, 100, 150 g<20~30l>; 茎葉 ・土壌処理.	継続 継	・処理時期・濃度 (混合の意味)等 について検討.

昭和59年度桑園関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和59年度桑園関係除草剤・生育調節剤試験
成績検討会は, 昭和59年12月7日(金)に, 植調
会館会議室において開催された。

この検討会には, 試験場関係者32名, 委託関
係者等48名, 計80名の参集を得て, 除草剤12薬

剤(65点), 生育調節剤2薬剤(4点)について,
試験成績報告の後に慎重な検討が行なわれた。

その判定結果は, 次に掲載する判定表のとおり
である。

昭和59年度 桑園関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 (商品名) [旧試験名等] [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類[ねらい, 対象雑草] 処理時期; 散布薬量(製品/a); 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ANK- 553 細粒	ペンディメタリン: N- (1-エチルプロピル)	岩手蚕試, 長 野蚕試, 新潟	適用性〔効果および薬害の検討, キク科雑草ツユクサを除く畑	新規	実:〔一年生雑草全 般〕

薬剤名・剤型 (商品名) [旧試験名等] [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい、対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a); 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ANK- 553 細粒 (つづき) [ゴーゴーサ ン普及会 (事: 日本サ イアナミッ ド)]	-3,4-ジメチル-2, 6-ジニトロアニリン 2	蚕試, 三重農 技セ, 徳島蚕 試. (5)	地一年生雑草全般) 春期および夏期, 雑草発生前; 500, 600 g; 土壌処理.	実 ・ 継	春夏期, 雑草発 生前, 500~600 g, 土 壌処理. 継: 薬量と効果の関 係について.
2. dichlob- enil 粒 (カソロン) [兼商]	2,6-ジクロロベンゾ ニトリル 4.5	山形蚕試, 福 島蚕試, 茨城 蚕試, 長野蚕 試, 岐阜蚕試, 熊本蚕試. (6)	適用性〔効果および薬害の検討, 雑草全般〕 秋冬期(11~12月積雪前まで); 600, 900g; 土壌処理. 〈比較〉 DBN・DCMU 3-2 600 または 900g	新規 実 ・ 継	実: 〔一年生雑草お よび多年生広葉雑 草〕 秋冬期(11~12月 の積雪前), 600~ 900g, 土壌処理. 継: 薬量の検討.
3. dichlob- enil-di- uron 粒 (カッター) [KH-212] 〈S.58秋冬〉 [兼商]	KH-212粒3-2, DBN: 2,6-ジクロロ ベンゾニトリル... 3 DCMU: 3-(3,4- ジクロロフェニル)- 1,1-ジメチル尿素 2 KH-212粒4-2, DBN... 4 DCMU... 2 KH-212粒4-3, DBN... 4 DCMU... 3	1) 山形蚕試, 福島蚕試, 長野蚕試. 2) 茨城蚕試, 岐阜蚕試, 熊本蚕試. (6)	適用性〔効果および薬害の検討, 雑草全般〕 秋冬期(11~12月積雪前まで); 1) KH-212粒3-2,4-2,4- 3; 各600g 土壌処理. 〈比較〉 DBN 4.5粒剤 600g. 2) KH-212粒3-2,4-2,4- 3; 各900g 土壌処理. 〈比較〉 DBN 4.5粒剤 900g.	継続 実 ・ 継	実: 〔一年生雑草お よび多年生広葉雑 草〕 秋冬期(11~12月 の積雪前), 〔3-2〕600~ 900g } 〔4-3〕600g } 土壌処理. 継: 成分含有率と薬 量について.
4. Hoe-866 液 (パスタ) [ヘキスト・ ジャパン]	グルホシネートアンモニ ウム: アンモニウム-(3 -アミノ-3-カルボ キシプロピル)-メチル ホスフィネート 18.5	岩手蚕試, 宮 城蚕試, 福島 蚕試, 群馬蚕 試, 山梨蚕試, 長野蚕試, 三 重農技セ, 島 根農試, 徳島 蚕試, 熊本蚕 試, 鹿児島蚕 試. (11)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm以下時); 30, 50ml; 茎葉処理. 〈比較〉 パラコート液剤.	継続 実	実: 〔一年生雑草全 般〕 春夏期, 桑発芽前, 雑草生育期(草丈 30cm以下時), 30 ~50ml, 茎葉処理.
		埼玉蚕試. (1)	作用性〔桑に対する薬害の検討〕	新規	
5. MW-801 液 (ハービエー ス) [明治製菓]	ピアラホス: 2-アミノ -4-[(ヒドロキシ) (メチル)ホスフィノイ ル]ブチリル-アラニル アラニンナトリウム塩 32	岐阜蚕試. (1)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期; 30, 40, 50ml; うね間株間茎葉 処理. 〈比較〉 パラコート液剤 30 ml.	継続 実	実: 〔一年生雑草全 般〕 春夏期, 桑発芽前, 雑草生育期, 30~ 50 ml, 茎葉処理.

薬剤名・剤型 (商品名) [旧試験名等] [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類(ねらい, 対象雑草) 処理時期; 散布薬量(製品/a); 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
6. MW-831 水溶 [明治製菓]	ピアラホス …… 20	蚕糸試, 山形 蚕試, 茨城蚕 試, 埼玉蚕試, 三重農枝セ, 愛媛蚕試, 宮 崎蚕試. (7)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期; 30, 50, 75g; 茎葉処理.	新規 実・ 継	実:〔一年生雑草全 般〕 春夏期, 桑発芽前, 雑草生育期, 50~ 75g, 茎葉処理. 継: 薬量・草種につ いて.
7. MW-DC 水和 [明治製菓]	ピアラホス …… 12 DCMU …… 18	蚕糸試, 山形 蚕試, 岐阜蚕 試, 兵庫蚕枝 セ, 鹿児島蚕 試. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm前後時) 50, 75, 100g; 茎葉・土壌処理.	新規 実・ 継	実:〔一年生雑草全 般〕 春夏期, 桑発芽前, 雑草生育期(草丈 30cm以下時), 75g 茎葉・土壌処理. 継: 薬量・処理時期 等について.
8. norflur- azon 細粒 (ゾリアル) [NP-52] <S.58秋冬> [日本曹達]	ノルフルラゾン: 4-ク クロ-5-(メチルア ミノ)-2-(α, α , α - トリフルオロ- <i>m</i> - リル-3(2H)-ピリダ ジノン …… 2.5	福島蚕試, 茨 城蚕試, 山梨 蚕試, 京都農 総研中丹分室, 熊本蚕試. (5)	適用性〔秋冬処理による効果の 検討, 畑地一年生雑草全般〕 秋冬期(11~12月)落葉後, ロ ーター後 600, 800g; 土壌 処理.	継続 実・ 継	実:〔一年生雑草全 般〕 落葉後(中耕後), 600g, 土壌処理. 継: 薬量, 特に軽減 と春耕について.
9. NP-57 粒 [日本曹達]	ノルフルラゾン…… 2 プロメトリン: 2-メチ ルチオ-4,6-ビス(イ ソプロピルアミノ)- <i>s</i> - ートリアジン…… 2	蚕糸試. (1) 福島蚕試, 山 梨蚕試, 愛媛 蚕試. (3)	作用性〔桑に対する薬害の検討〕 適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草発生前; 500, 1000g; 土壌処理. <比較> NP-52〔ノルフルラ ゾン〕粒剤 800g.	新規 継続 実・ 継	実:〔一年生雑草全 般〕 春夏期, 桑発芽前, 雑草発生前, 500g, 土壌処理. 継: 薬量について.
10. SL-287 水和 [石原産業・] [シェル化学]	シアナジン: 2-(4-ク ロル-6-エチルアミ ノ- <i>s</i> -ートリアジン- 2-イルアミノ)-2- メチルプロピオニトリ ル …… 30 フルアジホップ: 2-(4 -(5-トリフルオロメ チル-2-ピリジリオ キシ)フェノキシ)プロ ピオン酸ブチル…… 20	宮城蚕試, 埼 玉蚕試, 岐阜 蚕試, 愛媛蚕 試. (4)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草発生前; 20, 30, 40g; 茎葉・土壌 処理.	継続 実・ 継	実:〔一年生雑草全 般〕 春夏期, 桑発芽前, 雑草発生前, 30 ~40g, 茎葉・土壌 処理. 継: 雑草の処理時期 および薬量につい て.
11. SSH-55 乳	トリフルラリン: α, α , α -トリフルオール-2, 6-ジニトロ-N,N- ジプロピル-パラート	福島蚕試, 群 馬蚕試, 山梨 蚕試, 鳥取蚕 試, 熊本蚕試.	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草発生前; 80, 90, 100 ml; 土壌処理.	新規 実・ 継	実:〔一年生雑草全 般〕 春夏期, 桑発芽前, 雑草発生前, 90~

薬剤名・剤型 (商品名) [旧試験名等] [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a); 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
11. SSH-55 乳 (つづき) [塩野義製薬]	ルイジン …… 14 プロメトリン …… 6	(5)			100 ml, 土壌処理. 継: 薬量等について.
12. SSH-55 粒 [塩野義製薬]	トリフルラリン …… 2.1 プロメトリン …… 0.9	岩手蚕試, 群馬蚕試, 山梨蚕試, 鳥取蚕試, 熊本蚕試. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草発生前; 500, 600, 700 g; 土壌処理.	新規 実・ 継	実: 〔一年生雑草全般〕 春夏期, 桑発芽前, 雑草発生前, 600 ~700 g, 土壌処理. 継: 薬量等について.

B. 生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名) [旧試験名等] [委託者名]	有効成分および含有量(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a); 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. benzyladenine 液 (ヘルボス) [BA] [興人]	N ⁶ -ベンジルアデニン …………… 1.7	蚕糸試, 福島蚕試, 群馬蚕試. (3)	基礎〔「全芽育成法」等の再発促進効果〕 * 詳細については試験成績集録参照.	継続 継	・ 壮蚕用桑の再発芽促進について.
2. FR-6490 乳 [藤沢薬品工業]	未 公 開 …………… 85	蚕糸試. (1)	基礎〔側枝発生促進等について〕 * 詳細については試験成績集録参照.	継続 中止	・ 効果不明確, 薬害あり.

昭和59年度春夏作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和59年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は, 昭和59年12月12~13日, 虎ノ門パストラル(東京都港区虎ノ門4-1-1)において開催された。

この検討会には, 試験場関係者80名, 委託関

係者等86名, 計166名が参集し, 20作物に対する除草剤60試験226点, 23作物に対する生育調節剤28試験66点および前回未検討除草剤5試験8点, 生育調節剤2試験3点について試験成績の報告後, 慎重な検討が行なわれた。

その判定結果については、次表に示すとおりである。

昭和59年度 春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

I. 除 草 剤

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい、対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新 規 の 別 今 回 判 定	判定理由または内容 〔前回判定〕
1. 野菜一般 〔マルチ栽培〕	(1) pendimethalin 乳 (ゴーゴーサン) (ANK-553) 〔ゴーゴーサン普及会 (事:日本サイアナミッド)〕	ペンディメタリン: N-(1-エチルプロピル)-3,4-ジメチル-2,6-ジニトロアニリン …… 30	野菜試験岡山支場, 同久留米支場. (2)	基礎〔マルチ栽培での安全性の検討, 畑地一年生雑草全般〕は種または定植前後のマルチ前, 雑草発生前; 20, 30, 40 ml; 全面土壌処理.	新規 継	・タマネギ・ニンジン等他の登録作物および適用拡大作物について.
〔露地普通〕	(2) TM-362 乳 〔トーマン〕	未 公 開 …… 48	野菜試験岡山支場, 同久留米支場, 植調研. (3)	基礎〔処理時期・使用量・温度等と薬害との関係についての解析, 一年生イネ科雑草全般〕 ・は種または定植後, 一年生イネ科雑草 2~3 葉期; ・生育期, 一年生イネ科雑草 5~6 葉期; 5, 7.5, 10 ml; 全面茎葉処理. 〈比較〉 クサガード水溶剤 10, 15g.	継続 (継)	・適用性試験の実施.
2. キャベツ 〔春~夏まき露地移植〕	(1) Hoe-171 ①乳 〔ヘキストジャパン, 三共〕	フェノキサプロップエチル: エチル-2-(4-(6-クロロ-2-ベンゾキサゾリルオキシ)-フェノキシ) …… 90g/l	北海道中央農試, 同道南農試, 長野中信農試, 新潟農試, 京都農総研, 福岡農総試験園. (6)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 ・生育期, 一年生イネ科雑草 3~5 葉期; 15 ml; 全面茎葉処理. ・慣行土壌処理剤施用後, 生育期, 一年生イネ科雑草 3~5 葉期; 10, 15, 20 ml; 全面茎葉処理. 〈比較〉 クサガード水溶剤 10g.	新規 継	・試験年次不足.
〔春~夏まき露地移植〕	(2) Hoe-866 液 (パスタ) 〔ヘキストジャパン〕	グルホシネート: アンモニウム=DL-ホモアラニーノ-4-イル(メチル)ホスフィナート …… 18.5	岩手園試高冷地開発センター, 群馬園試, 長野中信農試, (三重農技センター), 福岡農総試験園. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 ・定植前, 雑草生育初期; 75 ml; 全面茎葉処理. ・生育期, 雑草生育(初)期; 30, 50, 75 ml; うね間株間茎葉処理. 〈比較〉 パラコート液剤慣行量.	継続 実・継	実:〔春~夏まき露地移植; 一年生雑草全般〕生育期, 雑草生育初期, 30~75 ml, うね間茎葉処理. 継: 薬量, 定植前処理(薬量, 定植までの時間)および草丈と効果について.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場 所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
2. キャベツ (つづき)	(3) MW-801 液 (ハービエ ース) 〔明治製菓〕	ピアラホス: L -2-アミノ -4-[(ヒド ロキシ)(メチ ル)ホスフィ ノイル)ブチル -L-アラ ニル-L-ア ラニンのナト リウム塩 32	北海道中央 農試, 同道 南農試. (2)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植前, 雑草発生前期~生育 (初)期; 30, 40, 50ml; 全面茎 葉処理. 〈比較〉 パラコート液剤 30 ml.	継続 実	・〔春~夏まき露地 移植; 一年生雑草 全般〕 定植前, 雑草発生 前期~生育初期, 30~50 ml, 全面茎 葉処理.
〔春~夏まき 露地移植〕						
＜定植前処 理＞ 〔春~初夏 まき露地 移植〕	(4) pendime- thalin 乳 (ゴーゴーサ ン) 〔ANK-553〕 〔ゴーゴーサ ン普及会 (事: 日本サ イアナミッ ド)〕	ペンディメタリ ン 30	北海道中央 農試, 同道 南農試. (2)	適用性〔定植前処理における効 果および薬害の検討, キク科 ・ツユクサを除く一年生雑草〕 定植前, 雑草発生前; 20, 30, 40 ml; 全面土壌処理. 〈比較〉 トレファノサイド乳 剤 30 ml.	継続 実	・〔春~夏まき露地 移植; 一年生雑草 全般〕 定植前, 雑草発生 前, 20~40 ml, 全 面土壌処理.
＜定植後処 理＞ 〔春~初夏 まき露地 移植〕	(5) pendime- thalin 乳 (ゴーゴーサ ン) 〔ANK-553〕 〔ゴーゴーサ ン普及会 (事: 日本サ イアナミッ ド)〕	ペンディメタリ ン 30	北海道中央 農試, 同道 南農試, 群 馬園試, 新 潟園試, 広 島農試, 熊 本農試阿蘇 分場. (6)	適用性〔定植後処理における効 果および薬害の検討, キク科 ・ツユクサを除く一年生雑草〕 定植後, 雑草発生前; 20, 30, 40 ml; うね間土壌処理. 〈比較〉 トレファノサイド乳 剤 30 ml.	継続 実・継	実: 〔春~初夏まき 露地移植; 一年生 雑草全般〕 定植後, 雑草発生 前, 20~30 ml, う ね間土壌処理. 継: 薬害の発生要因 (土壌・苗令・処理 時の気温等)につ いて.
〔春~夏ま き露地移 植または 直播〕	(6) YF-65 液 (ブリグロッ クス) 〔アイ シー アイ ジャ パン〕	パラコート: 1, 1'-ジメチル -4,4'-ビピ リジリウムジ クロリド 10 ジクワット: 1, 1'-エチレン -2,2'-ビピ リジリウムジ プロミド 14	岩手園試高 冷地開発セ ンター, 長 野野菜花き 試, 福岡農 総試験研. (3)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種または定植前, 雑草発生 前期~生育期; 30, 40, 50ml; 全面茎葉処理. 〈比較〉 グラモキソン液剤 30 ml.	新規 実・継	実: 〔春~夏まき露 地移植; 一年生雑 草全般〕 定植前, 雑草発生 前期~生育初期, 30~50 ml, 全面茎 葉処理. 継: 作型・処理時期 ・薬量について.
3. ハクサイ	(1) CG-119・ P細粒	メトラクロール : 2-クロロ -2'-エチル	福島農試, 長野野菜花 き試, 愛知	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植後, 雑草発生前; 300, 400,	新規 継	・試験年次不足.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場 所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
3. ハクサイ (つづき)	(1) CG-119・ P 細粒 (つづき)	—N—(2—メ トキシ—1— メチルエチル) —6'—メチル アセトアニリ ド …… 2 プロメトリン: 2—メチルチ オ—4,6—ビ スイソプロピ ルアミノ—s —トリアジン …… 1	農総試験園研, 兵庫農総セ ンター農試 但馬分場, 福岡農総試 園研. (5)	500 g; 全面土壌処理. 〈比較〉 トレファノサイド粒 剤 600 g.		
〔春～夏まき 露地移植〕	〔日本チバガ イギー〕					
〔春～夏まき 露地移植〕	(2) MW-831 水溶	ピアラホス …… 20	北海道道南 農試, 岩手 園試, 長野 南信農試, 岐阜高冷地 農試, 鳥取 野菜試. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植前, 雑草発生前期～生育 初期; 30, 50, 75g; 全面茎葉 処理. 〈比較〉 グラモキソン液剤 30 mL.	新規 実・ 継	実: 〔春～夏まき露 地移植; 一年生雑 草全般〕 定植前, 雑草生育 初期, 50～75g, 全 面茎葉処理. 継: 処理時期・薬量 について.
〔春～夏まき 露地移植〕	(3) pendime- thalin 乳 (ゴーゴーサ ン) 〔ANK-553〕 〔ゴーゴーサ ン普及会 (事: 日本サ イアナミッ ド)〕	ペンディメタリ ン …… 30	岩手園試, 長野野菜花 き試, 兵庫 農総センタ ー農試但馬 分場, 福岡 農総試験園研. (4)	適用性〔定植前処理における効 果および薬害の検討, キク科 ・ツユクサを除く一年生雑草〕 定植前, 雑草発生前; 20, 30, 40 mL; 全面土壌処理. 〈比較〉 トレファノサイド乳 剤 30 mL.	新規 継	・試験年次・例数不 足.
〔春～夏ま き露地移 植または 直播〕	(4) YF-65 液 (プリグロッ クス) 〔アイ シー アイ ジャ パン〕	パラコート …… 10 ジクワット …… 14	長野南信農 試, 岐阜高 冷地農試, 鳥取野菜試. (3)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種または定植前, 雑草発生 前期～生育(初)期; 30, 40, 50 mL; 全面茎葉処理. 〈比較〉 グラモキソン液剤 30 mL.	新規 実・ 継	実: 〔春～夏まき露 地移植; 一年生雑 草全般〕 定植前, 雑草生育 初期, 30～50 mL, 全面茎葉処理. 継: 作型・処理時期 ・薬量について.
4. ネギ	(1) S-28 U 粒 (クレマート U)	ブタミホス: O —エチル—O —(3—メチル —6—ニトロ フェニル)—N —セカンダリ —ブチルホス	秋田農試, 埼玉園試, 三重農技セ ンター, 岡 山農試. (4)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植活着後, 雑草発生前; 400, 500, 600 g; うね間株間土壌処 理. 〈比較〉 トレファノサイド乳 剤 30 mL.	新規 実・ 継	実: 〔春まき露地移 植; 一年生雑草全 般〕 定植活着後, 雑草 発生前, 500～600 g, うね間土壌処理. 継: 薬量・処理法(全

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 〔商品名〕 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場 所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
4. ネギ (つづき) 〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(1) S-28 U 粒 (つづき) 〔U-クレマ ート研究会 (事:住友化 学工業)〕	ホロチオアミ デート …… 3				面処理)等につい て。
5. タマネギ 〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(1) Hoe-171 ①乳 〔ヘキスト ジャパン, 三共〕	フェノキサプロ ップエチル …… 90g/1	北海道農試, 北海道中央 農試, 同北 見農試. (3)	適用性〔体系処理による効果お よび薬害の検討, 畑地一年生 イネ科雑草〕 慣行土壌処理剤施用後, 生育 期, 一年生イネ科雑草3~5 葉期; 10, 15, 20ml; 全面茎葉 処理. 〈比較〉 クサガード水溶剤 10g.	新規 継	・試験年次不足. (特に薬量の検討)
〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(2) HOK-833 水和 〔北興化学工 業〕	MCC: メチル -N-(3,4- ジクロロフェ ニル)カーバメ ート …… 40 DCMU: 3-(3, 4-ジクロロ フェニル)-1, 1-ジメチル ウレア …… 7	北海道農試, 北海道中央 農試, 同北 見農試. (3)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植後, 雑草発生前~始期; 50, 75, 100 g; 全面土壌処理. 〈比較〉 ハービサン水和剤 20 g.	新規 継	・試験年次不足. (特に薬量と効果 ・薬害について)
〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(3) HOK-833 細粒 〔北興化学工 業〕	MCC …… 8 DCMU …… 1.5	北海道農試, 北海道中央 農試, 同北 見農試. (3)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植後, 雑草発生前~始期; 400, 500, 600 g; 全面土壌処 理. 〈比較〉 ハービサン水和剤 20 g.	新規 継	・試験年次不足. (特に薬量と効果 ・薬害について)
〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(4) HOK-842 水和 〔北興化学工 業〕	2種混合剤 …… 25	北海道農試. (1)	作用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植後, 雑草発生始期; 20, 30 g; 全面処理.	新規 (継)	・適用性試験の実施.
〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(5) HW-920 微粒 (ダイロン) 〔保土谷化学 工業〕	DCMU …… 3	北海道農試, 北海道中央 農試, 同北 見農試. (3)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植活着後, 雑草発生盛期(草 丈15cmまで); 500, 750 g; 全 面処理.	新規 継	・試験年次不足. (処理時期, 薬量 と効果, 薬害につ いて)
	(6) MK-140 フロアブル	2-クロロ-6 -ニトロ-3-	北海道農試, 北海道中央	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕	新規 継	・試験年次不足. (特に薬量と効果

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所中) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
5. タマネギ (つづき) 〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(6) MK-140 フロアブル (つづき) 〔三菱化成工 業〕	フェノキシア ニン … 60 (W/V)	農試, 同北 見農試. (3)	定植活着後, 雑草発生前; 20, 30, 40 ml; 全面土壌処理. 〈比較〉 シマジン水和剤 10g		について)
〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(7) NC-302 ① フロア ブル 〔日産化学工 業〕	エチル-2-(4 -(6-クロロ 2-キノキサリ ニロキシフェノ キシ)プロパノエ ート …… 10	北海道農試, 北海道中央 農試, 同北 見農試. (3)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 定植活着後, イネ科雑草 2 ~ 6葉期; 7.5, 10, 15 ml; 全面 茎葉処理. 〈比較〉 クサガード水溶剤 15g.	新規 継	・試験年次不足.
〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(8) pendime- thalin 細粒 (ゴーゴーサ ン) 〔ANK-553〕 〔ゴーゴーサ ン普及会 (事:日本サ イアナミッ ド)〕	ペンディメタリ ン …… 2	北海道中央 農試, 同北 見農試. (2)	適用性〔効果および薬害の検討, キク科・ツユクサを除く一年 生雑草〕 定植後, 雑草発生前; 500, 600 g; 全面土壌処理. 〈比較〉 ゴーゴーサン乳剤 40 ml.	新規 継	・試験年次不足.
〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(9) SDH-84 乳 〔エス デイ ー エス バイオテッ ク〕	未 公 開 …… 20	北海道農試. (1)	作用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植後, 雑草発生前; 50, 75, 100 ml; 全面土壌処理. 〈比較〉 ゴーゴーサン乳剤 40 ml.	新規 (継)	・適用性試験の実施.
	(10) SL-236 乳 + PP-021 液 〔現地混用〕	フルアジホップ : 2-(4-(5 -トリフルオ ロメチル-2 -ピリジルオ キシ)フェノキ シ)プロピオン 酸ブチル …… 35 フォメサフェン : 5-(2-クロ ロ-4-(トリ フルオロメチ ル)フェノキ シ)-N-メチ ルスルホニル -2-ニトロ	北海道中央 農試, 同北 見農試. (2)	適用性〔現地混用による効果お よび薬害の検討, 畑地一年生 雑草全般〕 定植活着後, 雑草発生前; SL-236乳 7.5 ml + PP- 021液 10, 15, 20 ml; 全面処 理.	継続 継	・試験結果不一致. (処理時期, 薬量 と効果, 薬害の再 検討)

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
5. タマネギ (つづき) 〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(10) SL-236 乳 + PP-021液 〔現地混用〕 (つづき) 〔石原産業〕	ベンザミド …… 25				
6. ニンニク 〔露地普通〕	(1) NP-55乳 (ナブ) 〔日本曹達〕	セトキシジム: 2-[1-(エ トキシイミノ) ブチル]-5- (2-エチルチ オプロピル)- 3-ハイドロ キシ-2-シ クロヘキセン -1-オン …… 20	(北海道中 央農試, 青 森農試, (岩 手園試). (3)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 生育期, イネ科雑草 3~5 葉 期; 15, 20 ml/ および体系区: 慣行土壌処理剤慣行量 → 15 ml; 全面茎葉処理.	新規 (保留)	・試験成績の提出後 判定.
7. ニラ 〔露地普通 ・苗畑〕	(1) NP-55 乳 〔日本曹達〕	同 上	(茨城園試, 千葉農試畑 作営農研, 東京農試, 京都農総研. (4)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 生育期, イネ科雑草 3~5 葉 期; 15, 20 ml/ および体系区: 慣行土壌処理剤慣行量 → 15 ml; 全面茎葉処理.	新規 実・継	実:〔露地普通; 一年 生イネ科雑草(スズ メノカタビラを除 く)〕 単用; 生育期, 雑草 3~5 葉期, 15~20 ml/ 体系; 慣行前 (土壌)処理剤施用 後, 生育期雑草 3 ~5 葉期, 15 ml/ 全面茎葉処理. 継: 薬量と体系処理 について.
8. アスパラ ガス 〔グリーン 露地・養 成圃〕	(1) alloxyl- im-sod- ium 水溶 (クサガード) 〔NP-48Na〕 〔日本曹達〕	アロキシジム: 3-(1-アリ キルオキシア ミノブチリデ ン)-6,6-ジ メチル-2,4 -ジオキソソ クロヘキサン カルボン酸メ チルのNa塩 …… 75	北海道中央 農試. (1)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 生育期, イネ科雑草 2~5 葉 期; 10, 15g および体系区: 慣 行土壌処理剤慣行量→10g; 全面茎葉処理.	継続 実	・〔グリーン・露地普 通; 一年生イネ科 雑草(スズメノカタ ビラを除く)〕 単用; 生育期, 雑草 2~5 葉期, 10~15 g/ 体系; 慣行前(土 壌)処理剤施用後, 生育期, 雑草 2~ 5 葉期, 10g, 全面 茎葉処理.
	(2) benthio- carb-pr- ometryne 乳 (サターンバ)	ベンチオカーブ : S-(4-クロ ルベンジル)- N,N-ジエチ ルチオカーバ	岩手園試南 部分場, 秋 田農試, 長 野野菜花き 試, 広島農	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 萌芽前, 雑草発生前~始期; 60, 80, 100 ml/ 全面土壌処理 <比較> ロックス水和剤 20g.	継続 実・継	実:〔グリーン成圃・ 露地普通; 一年生 雑草全般〕 萌芽前, 雑草発生 前~始期, 60 ~

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい、対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新続 の別 今回 判定	判定理由または内容
8. アスパラガス (つづき) 〔グリーン露地(養成圃を含む)〕	(2) benthio- carb-pro- metryne 乳(つづき) アロ) 〔B-3015・P〕 〔クミアイ化〕 〔学工業〕	メート … 50 プロメトリン …… 5	試, 香川農試三木分場. (5)			100 ml, 全面土壌処理. 継: 養成圃での試験について.
〔グリーン露地(養成圃を含む)〕	(3) benthio- carb-pro- metryne 粒 (サターンバアロ) 〔B-3015・P〕 〔クミアイ化〕 〔学工業〕	ベンチオカーブ …… 8 プロメトリン …… 0.8	岩手園試南部分場, 秋田農試, 長野野菜花き試, 広島農試, 香川農試三木分場. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 萌芽前, 雑草発生前~始期; 400, 500, 600 g; 全面土壌処理. 〈比較〉 ロックス水和剤 20g.	継続 実・継	実: 〔グリーン成圃・露地普通; 一年生雑草全般〕 萌芽前, 雑草発生前~始期, 400 ~ 600 g, 全面土壌処理. 継: 養成圃での試験について.
〔グリーン露地普通〕	(4) MK-140 フロアブル 〔三菱化成工業〕	2-クロロ-6- ニトロ-3- フェノキシアニリン … 60(W/V)	北海道農試, 香川農試三木分場. (2)	作用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 萌芽前, 雑草発生前; 20, 30, 40 ml; 全面土壌処理.	新規 継	・試験年次・例数不足.
〔グリーン露地普通〕	(5) NP-55 乳 (ナブ) 〔日本曹達〕	セトキシジム …… 20	北海道中央農試, 同道南農試, 岩手園試南部分場, 長野南信農試, 三重農技センター. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 生育期, イネ科雑草 3~5 葉期; 15, 20ml および体系区: 慣行土壌処理剤慣行量 → 15 ml; 全面茎葉処理.	新規 実・継	実: 〔グリーン成圃・露地普通; 一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)〕 単用; 生育期, 雑草 3~5 葉期, 15~20 ml, 体系; 慣行前(土壌)処理剤施用後, 生育期, 雑草 3~5 葉期, 15ml, 全面茎葉処理. 継: 養成圃での試験および効果・薬害の年次変動について.
3. トマト 〔露地移植〕	(1) MK-140 フロアブル 〔三菱化成工業〕	2-クロロ-6- ニトロ-3- フェノキシアニリン … 60(W/V)	北海道中央農試, 青森畑作園試, 栃木農試, 長野中信農試, 三重農技センター, 岡山農試. (6)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植後, 雑草発生前; 20, 30, 40 ml; うね間(株間)土壌処理. 〈比較〉 プラナビアン水和剤 20g.	継続 実・継	実: 〔露地移植; 一年生雑草全般〕 定植後, 雑草発生前, 30ml, うね間土壌処理. 継: 薬量と効果・薬害(土壌等との関係)について.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
9. トマト (つづき)	(2) MW-831 水溶	ビアラホス …… 20	青森畑作園 試, 秋田農 試, (東京農 試), 新潟高 冷地農技セ ンター, 広 島農試. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植前, 雑草発生前期~生育 初期および生育期, 雑草生育 (初)期(2回処理); 30, 50, 75 g; 全面およびうね間茎葉処 理. 〈比較〉 グラモキソン液剤 30 mL.	新規 実・ 継	実:〔露地移植; 一年 生雑草全般〕 定植前, 雑草生育 初期または生育期, 雑草生育(初)期の 1~2回, 30~75g, 雑草茎葉処理. 継: 薬量と効果・薬 害について.
〔露地普通〕	〔明治製菓〕					
	(3) S-28 U 粒 (クレマート U) 〔U-クレマ ート研究会 (事:住友化 学工業)〕	ブタミホス …… 3	栃木農試, 長野中信農 試. (2)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植活着後, 雑草発生前; 400, 500, 600 g; うね間・株間土 壌処理. 〈比較〉 トレファノサイド粒 剤 400 g.	継続 実	・〔露地移植; 一年生 雑草全般〕 定植活着後, 雑草 発生前, 500~600 g, うね間・株間土 壌処理.
〔露地移植〕						
10. スイカ	(1) CG-119・ P 細粒	メトラクロール …… 2 プロメトリン …… 1	青森農試, 同砂丘分場, 秋田農試, 鳥取野菜試, 熊本農試園 芸支場. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植前マルチ前, 雑草発生前; 300, 400, 500 g; 全面土壌処 理. 〈比較〉 トレファノサイド粒 剤 400 g.	新規 継	・試験年次不足.
〔露地マル チ移植〕	〔日本チバガ イギー〕					
	(2) Hoe-866 液 (バスタ)	グルホシネート …… 18.5	青森農試, 同砂丘分場, 茨城園試, 石川砂丘地 農試, 香川 農試. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 生育期, 雑草生育期(発生前期 ~生育中期); 30, 50, 75 mL; う ね間茎葉処理. 〈比較〉 グラモキソン液剤 30 mL.	新規 実・ 継	実:〔トンネルマルチ 移植; 一年生雑草 全般〕 生育期, 雑草生育 初期, 30~50 mL, う ね間茎葉処理. 継: 薬量・処理時期 等について.
〔露地(トン ネル)マル チ〕	〔ヘキスト ジャパン〕					
	(3) MW-831 水溶	ビアラホス …… 20	青森農試, 石川砂丘地 農試, 岐阜 農試, 鳥取 野菜試, 香 川農試. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植後, 雑草生育(初)期; 30, 50, 75 g; うね間茎葉処理. 〈比較〉 グラモキソン液剤 30 mL.	新規 実・ 継	実:〔露地マルチ移 植; 一年生雑草全 般〕 定植後, 雑草生育 初期, 30~50g, う ね間茎葉処理. 継: 薬量・処理時期 等について.
〔露地マル チ移植〕	〔明治製菓〕					
	(4) nitralin 微粒 (プラナビア ン) 〔SD-11831〕	ニトラリン: 4 -(メチルスル フォニル)-2, 6-ジニトロ -N, N-ジブ	青森農試, 秋田農試, 鳥取野菜試, 熊本農試園 芸支場. (4)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植前マルチ前, 雑草発生前; 300, 400, 500 g; 全面土壌処 理.	継続 実・ 継	実:〔露地マルチ移 植; 一年生雑草全 般〕 定植前マルチ前, 雑草発生前, 300

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新続 の別 今回 判定	判定理由または内容
10. スイカ (つづき) 〔露地マルチ移植〕	(4) nitralin 微粒 (つづき) 〔プラナビア ン普及会 (事: シェル 化学)〕	ロピリアニリン …… 2.5		<比較> プラナビアン水和剤 20g.		~500 g, 全面土壤 処理. 〔但し, 砂土を除く〕. 続: 処理時期・薬量 の検討.
〔露地マルチ移植〕	(5) NP-55 乳 (ナブ) 〔日本曹達〕	セトキシジム …… 20	北海道道南 農試, 青森 農試砂丘分 場, 岐阜農 試, 鳥取野 菜試, 香川 農試. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 生育期, イネ科雑草 3~5 葉 期; 15, 20ml および体系区; 慣行土壌処理剤慣行量 → 15 ml; 全面茎葉処理.	継続 実	・〔露地マルチ移植; 一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラ を除く)〕 単用; 生育期, 雑草 3~5 葉期, 15~20 ml. 体系; 慣行前 (土壌)処理剤施用 後, 生育期, 雑草 3 ~5 葉期, 15ml, 全 面茎葉処理.
11. メロン 〔露地マルチ移植〕	(1) S-28 U 粒 (クレマート U) 〔U-クレマ ート研究会 (事: 住友化 学工業)〕	ブタミホス …… 3	秋田農試, 石川砂丘地 農試, 大分 農試センタ ー. (3)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植前マルチ前; 雑草発生前; 400, 500, 600g; 全面土壌処 理. <比較> トレファノサイド粒 剤 300g.	継続 実・続	実: 〔露地マルチ移 植; 一年生雑草全 般〕 定植前マルチ前, 雑草発生前, 500 ~600g, 全面土壌 処理. 続: 薬量と効果・薬 害について.
12. イチゴ 〔親株床露 地〕	(1) Hoe-171 ①乳 〔ヘキスト ジャパン, 三共〕	フェノキサプロ ップエチル …… 90g/l	北海道道南 農試, 山形 園試, 埼玉 園試, 岐阜 農試, 兵庫 農試センタ ー農試, 福 岡農試園 研. (6)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 移植後慣行土壌処理剤施用後, 生育期, 一年生イネ科雑草 3 ~5 葉期; 10, 15, 20ml; 全面 茎葉処理. <比較> クサガード水溶剤 10g.	新規 続	・試験年次不足.
13. ダイコン 〔春~夏ま き露地直 播〕	(1) NP-55 乳 (ナブ) 〔日本曹達〕	セトキシジム …… 20	北海道道南 農試, 青森 畑作園試, 千葉農試東 総野菜研, 兵庫農試セ ンター農試 但馬分場, 宮崎総農試. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 生育期, イネ科雑草 3~5 葉 期; 15, 20ml および体系区; 慣行土壌処理剤慣行量 → 15 ml; 全面茎葉処理. <比較> 慣行土壌処理剤のみ 等.	継続 実	・〔春~夏まき露地 直播; 一年生イネ 科雑草(スズメノカ タビラを除く)〕 単用; 生育期, 雑草 3~5 葉期, 15~20 ml. 体系; 慣行前 (土壌)処理剤施用 後, 生育期, 雑草 3 ~5 葉期, 15ml, 全 面茎葉処理.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 〔商品名〕 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場 所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	継続 の別 今回 判定	判定理由または内容
13.ダイコン (つづき) 〔春(～夏) まき露地 直播〕	(2) SL-236 乳 (ワンサイド) 〔石原産業〕	フルアジホップ …… 35	千葉農試東 総野菜研, 新潟園試, 愛知農試 園研, 兵庫 農試センタ ー農試但馬 分場, 宮崎 総農試. (5)	適用性〔体系処理による効果お よび薬害の検討, 畑地一年生 イネ科雑草〕 は種後, 慣行土壌処理剤慣行 量→生育期, イネ科雑草 2～ 5葉期; 5, 7.5, 10 ml; 全面 茎葉処理. 〈比較〉前処理剤単用.	継続 実・ 継	実:〔春～秋まき露 地直播; 一年生イ ネ科雑草(スズメノ カタビラを除く)〕 は種後・慣行前(土 壌)処理剤施用後, 生育期, 雑草 2～ 5葉期, 5～10 ml, 全面茎葉処理〈体 系処理〉. 継:生育抑制等薬害 について.
14.ニンジン 〔春～夏ま き露地直 播〕	(1) benthio- carb・pro- metryne 乳 (サターンバ アロ) 〔B-3015・P〕 〔クミアイ化〕 学工業	ベンチオカーブ …… 50 プロメトリン …… 5	岩手園試高 冷地開発セ ンター, 新 潟高冷地農 技センター, 岐阜農試, 香川農試, 鹿児島農試 大隅支場. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種覆土後, 雑草発生前; 60, 80, 100 ml; 全面土壌処理. 〈比較〉 ゴーゴーサン乳剤 40 ml.	継続 実	・〔春～夏まき露地 直播; 一年生雑草 全般〕 播種(覆土)後, 雑 草発生前, 60～100 ml 全面土壌処理. 〔但し, 砂土・砂壌 土・鈣質酸性土 への施用および 過湿土壌への使 用は避ける〕
〔春～夏ま き露地直 播〕	(2) benthio- carb・pro- metryne 粒 (サターンバ アロ) 〔B-3015・P〕 〔クミアイ化〕 学工業	ベンチオカーブ …… 8 プロメトリン …… 0.8	岩手園試高 冷地開発セ ンター, 新 潟高冷地農 技センター, 岐阜農試, 香川農試, 鹿児島農試 大隅支場. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種覆土後, 雑草発生前; 400, 500, 600 g; 全面土壌処理. 〈比較〉 ゴーゴーサン乳剤 40 ml.	継続 実	・〔春～夏まき露地 直播; 一年生雑草 全般〕 播種(覆土)後, 雑 草発生前, 400～ 600 g, 全面土壌処 理. 〔但し, 砂土・砂壌 土・鈣質酸性土 への施用および 過湿土壌への施 用は避ける〕
〔春～夏ま き露地直 播〕	(3) Hoe-171 ①乳 〔ヘキスト ジャパン, 三共〕	フェノキサプロ ップエチル …… 90 g/l	北海道中央 農試, 同道 南農試, 岩 手園試高冷 地開発セン ター, 埼玉 園試鶴ヶ島 洪積畑支場, 岐阜農試, 鹿児島農試 大隅支場. (6)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 は種直後慣行土壌処理剤施用 後, 生育期等, イネ科雑草 3～ 5葉期; 10, 15, 20 ml; 全面茎 葉処理. 〈比較〉 クサガード水溶剤 15 g.	新規 継	・試験年次不足.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 〔商品名〕 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
14. ニンジン (つづき)	(4) MK-140 フロアブル 〔三菱化成工 業〕	2-クロロ-6 -ニトロ-3- フェノキシニ リン …60(W/V)	青森畑作園 試, 埼玉園 試鶴ヶ島洪 積畑支場, 長野野菜花 き試, 愛知 農総試園研, 香川農試, 鹿児島農試 大隅支場. (6)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種後, 雑草発生前; 20, 30, 40ml; 全面土壌処理. ＜比較＞ ロックス水和剤 20g.	継続 実・ 継	実:〔春～夏まき露 地直播; 一年生雑 草全般〕 播種後, 雑草発生 前, 20～40ml, 全 面土壌処理. 継:高薬量の安全性 について.
〔春～夏ま き露地直 播〕	(5) YH-44 乳 〔八洲化学工 業〕	フルオロクロリ ドン:1-(m -トリフルオ ロメチルフェ ニル)-3-クロ ロメチル- 4-クロロメ チル-2-ピ ロリドン ……24	野菜試久留 米支場, 北 海道農試. (2)	作用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種前および種後, 雑草発 生前; 10, 20, 30ml; 全面土壌 処理.	新規 継	・試験年次不足.
〔春～夏ま き露地直 播〕						
15. ゴボウ	(1) NP-55 乳 (ナブ) 〔日本曹達〕	セトキシジム ……20	青森畑作園 試, 千葉農 試畑作営農 研, 長野南 信農試, 鳥 取野菜試, 大分農技セ ンター. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 生育期, イネ科雑草3～5葉 期; 15, 20ml および体系区: 慣行土壌処理剤慣行量 → 15 ml; 全面茎葉処理.	新規 実・ 継	実:〔春～夏まき露 地直播; 一年生イ ネ科雑草(スズメノ カタビラを除く)] 単用; 生育期, 雑草 3～5葉期, 15～20 ml. 体系; 慣行前 (土壌)処理剤施用 後, 生育期, 雑草3 ～5葉期, 15ml, 全 面茎葉処理. 継:効果・薬害の年 次変動について.
〔春～夏ま き露地直 播〕						
16. サトイ モ	(1) NP-55 乳 (ナブ) 〔日本曹達〕	セトキシジム ……20	山形園試, 千葉農試畑 作営農研, 三重農技セ ンター, 鹿 児島農試大 隅支場. (4)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 生育期, イネ科雑草3～5葉 期; 15, 20ml および体系区: 慣行土壌処理剤慣行量 → 15 ml; 全面茎葉処理.	新規 実・ 継	実:〔春植え露地普 通; 一年生イネ科 雑草(スズメノカタ ビラを除く)] 単用; 生育期, 雑草 3～5葉期; 15～20 ml. 体系; 慣行前 (土壌)処理剤施用 後, 生育期, 雑草3 ～5葉期, 15ml, 全 面茎葉処理. 継:効果・薬害の年 次変動について.
〔(春植え) 露地普通〕						

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
16. サトイモ (つづき) 〔春植え露地普通〕	(2) SL-236 乳 (ワンサイド) 〔石原産業〕	フルアジホップ …… 35	山形園試, 栃木農試, 千葉農試畑 作営農研, 愛知農総試 園研, 熊本 農試園芸支 場, 鹿児島 農試大隅支 場. (6)	適用性〔体系処理による効果および 被害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 植付後, 慣行土壌処理剤慣行量→生育期, イネ科雑草 2~5 葉期; 5, 7.5, 10 ml; 全面茎葉処理. 〈比較〉慣行土壌処理剤のみ.	継続 実	・〔春植え露地普通; 一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)〕 植付後, 慣行前(土壌)処理剤施用後, 生育期, 雑草 2~5 葉期, 5~10 ml, 全面茎葉処理〈体系処理〉.
17. ヤマノイモ 〔露地普通〕	(1) NP-55 乳 (ナブ) 〔日本曹達〕	セトキシジム …… 20	青森畑作園試, 埼玉園試, 三重農技センター, 鳥取野菜試. (4)	適用性〔効果および被害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 生育期, イネ科雑草 3~5 葉期; 15, 20 ml/ および体系区: 慣行土壌処理剤慣行量 → 15 ml; 全面茎葉処理.	新規 実・継	実:〔露地普通; 一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)〕 単用; 生育期, 雑草 3~5 葉期, 15~20 ml. 体系; 慣行前(土壌)処理剤施用後, 生育期, 雑草 3~5 葉期, 15 ml, 全面茎葉処理. 継: 効果・被害の年次変動について.
(ナガイモ) 〔露地普通〕	(2) SL-236 乳 (ワンサイド) 〔石原産業〕	フルアジホップ …… 35	青森畑作園試, 長野野菜花き試, 鳥取野菜試. (3)	適用性〔体系処理による効果および被害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 植付後, 慣行土壌処理剤慣行量→生育期, イネ科雑草 2~5 葉期; 5, 7.5, 10 ml; 全面茎葉処理. 〈比較〉慣行土壌処理剤のみ.	新規 実・継	実:〔露地普通; 一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)〕 慣行前(土壌)処理剤施用後, 生育期, 雑草 2~5 葉期, 5~10 ml, 全面茎葉処理〈体系処理〉. 継: 効果・被害の年次変動について.
18. トウモロコシ (スーパースイート系) 〔露地普通〕	(1) CG-119 乳 〔日本チバガ〕 〔イギー〕	メトラクロール …… 50	北海道農試, 北海道中央農試. (2)	適用性〔効果および被害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種後, 雑草発生前; 20, 30, 40 ml; 全面土壌処理. 〈比較〉 ゴーゴーサン乳剤 30 ml.	新規 (継) 実・継	実:〔露地普通; 一年生雑草全般〕 播種後, 雑草発生前, 20~40 ml, 全面土壌処理. 継: 品種・作型・栽培法について.
	(2) CG-119・P 水和 〔旧 HSW-803〕	メトラクロール …… 30 プロメトリン …… 20	北海道農試, 北海道中央農試. (2)	適用性〔効果および被害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種後, 雑草発生前; 30, 40 g; 全面土壌処理. 〈比較〉ゲザプリム水和剤 20 g.	新規 (継) 実・継	実:〔露地慣行; 一年生雑草全般〕 播種後, 雑草発生前, 30~40 g, 全面土壌処理.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
18. トウモロコシ (つづき) 〔露地普通〕	(2) CG-119・ P水和 (つづき) 〔日本チバガ〕 イギー					継: 薬量および品種 ・作型・栽培法について。
	(3) CG-123 フロアブル 〔日本チバガ〕 イギー	アトラジン: 2 ークロル-4 ーエチルアミ ノ-6-イソ プロピルアミ ノ-8-トリ アジン …… 20 メトラクロール …… 30	北海道農試, 北海道中央 農試. (2)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種後, 雑草発生前; 20, 30, 40ml; 全面土壌処理. 〈比較〉 ゲザプリム水和剤 20g.	新規 (継) 実 ・ 継	実: 〔露地慣行; 一年 生雑草全般〕 播種後, 雑草発生前, 20~40ml, 全面土壌処理. 継: 品種・作型・栽培法について。
19. キク 〔露地普通〕	(1) NP-55 乳 (ナブ) 〔日本曹達〕	セトキシジム …… 20	埼玉園試, 三重農技センター, 兵庫農総センター農試, 福岡農総試験園. (4)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草〕 生育期等, イネ科雑草3~5 葉期; 15, 20ml および体系区: 慣行土壌処理剤慣行量 → 15 ml; 全面茎葉処理. 〈比較〉慣行土壌処理剤のみ	新規 実 ・ 継	実: 〔露地普通; 一年 生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)〕 単用; 生育期, 雑草 3~5葉期, 15~20 ml, 体系; 慣行前 (土壌)処理剤施用 後, 生育期, 雑草3 ~5葉期, 15ml, 全面茎葉処理. 継: 効果・薬害の年 次変動について。
	(2) pendime- thalin 乳 (ゴーゴーサン) 〔ANK-553〕 〔ゴーゴーサン普及会 (事: 日本サイアナミッ ド)〕	ペンディメタリン …… 30	山形園試, 埼玉園試, 長野野菜花き試, 和歌 山農試, 香川農試, 鹿 児島農試. (6)	適用性〔定植前処理における効 果および薬害の検討, キク科 ・ツユクサを除く一年生雑草〕 定植前, 雑草発生前; 20, 30, 40ml; 全面土壌処理.	新規 実 ・ 継	実: 〔露地普通; 一年 生雑草全般〕 定植前, 雑草発生前, 30~40ml, 全面土壌処理. 継: 処理時期・薬量 および連用による 影響について。
20. 花木類 〔露地普通〕	(1) Hoe-866 液 (バスタ) 〔ヘキスト ジャパン〕	グルホシネート …… 18.5	埼玉園試, 福井園試, 福岡農総試験園. (3)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 生育期, 雑草生育(初)期; 30, 50, 75ml; うね間茎葉処理. 〈比較〉 グラモキシロン液剤 30ml.	新規 実 ・ 継	実: 〔露地普通; 一年 生雑草全般〕 生育期, 雑草生育 (初)期, 50~75ml, うね間茎葉処理. 継: 薬量・散布回数 および効果・薬害 の年次変動について。

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
20. 花木類 (つづき)	(2) MW-831 水溶	ビアラホス …… 20	野菜試久留 米支場, 山 形園試, 埼 玉園試, 福 井園試, 兵 庫農総セン ター農試. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 生育期, 春期および夏期, 雑草 生育(初)期(2回処理); 30, 50, 75g; うね間茎葉処理. ＜比較＞ グラモキソン液剤 30mL.	新規 実・ 継	実:〔露地普通; 一年 生雑草全般〕 生育期, 春～夏期, 雑草生育(初)期, 1 ～2回, 30～75g, うね間茎葉処理. 継: 効果・薬害の年 次変動および薬量 ・回数と処理時の 雑草葉令との関係 について.
〔露地普通〕	〔明治製菓〕					
	(3) MD-DC 水和	ビアラホス …… 12 DCMU …… 18	野菜試久留 米支場, 山 形園試, 埼 玉園試, 千 葉農試花植 木研, 長野 野菜花き試, 兵庫農総セ ンター農試. (6)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 生育期, 春期および夏期, 雑草 生育(初)期(2回処理); 50, 75, 100g; うね間茎葉処理. ＜比較＞ グラモキソン液剤 30mL.	新規 実・ 継	実:〔露地普通; 一年 生雑草全般〕 生育期, 春～夏期, 雑草生育(初)期, 50～75g, うね間茎 葉処理. 継: 効果・薬害の年 次変動および薬量 ・回数等について.
〔露地普通〕	〔明治製菓〕					

Ⅱ. 前回未検討未提出分除草剤

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 前回 判定	判定理由または内容
1. ネギ	(1) benthio- carb·pr- ometryne 粒 (サターンバ アロ) (B-3015・P) 〔クミアイ化〕 〔学工業〕	ベンチオカーブ …… 8 プロメトリン … 0.8	埼玉園試, 長野野菜花 き試, 三重 農技センタ ー, 鳥取野 菜試. (4)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植後, 雑草発生(前～)始期; 400, 500, 600g; 土壌処理.	新規 継	・試験年次不足.
〔秋まき露 地移植〕 (S.58秋冬)						
2. ニンジン	(1) MK-140 フロアブル 〔三菱化成工 業〕	2-クロロ-6 -ニトロ-3 -フェノキシ アニリン … 60(W/V)	埼玉園試鶴 ヶ島洪積畑 支場. (1)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種直後出芽前, 雑草発生前; 20, 30, 40mL; 全面土壌処理.	新規 継 (既判定)	・試験年次不足.
〔秋まきト ンネルマル チ直はん〕 (S.58秋冬)						
〔秋～春ま きトンネ ルマルチ	(2) MW-801 液 (ハービエース)	ビアラホス …… 32	埼玉園試鶴 ヶ島洪積畑 支場. (1)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種前, 雑草生育初期, 30, 40,	継続 実	・〔秋～春まきトン ネルマルチ直はん; 一年生雑草全般〕

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 前回 判定	判定理由または内容
2. ニンジン (つづき) 直はん] (S.58秋冬)	(2) MW-801 液 〔明治製菓〕			50m ^l ; 全面茎葉処理.	〔既判定〕	は種前, 雑草生育 初期, 30~50m ^l ; 全面茎葉処理.
3. チューリ ップ 〔露地普通〕 (S.58秋冬)	(1) butami- fos 乳 (クレマト) 〔S-28〕 〔U-クレマ ート研究会 (事:住友化 学工業)〕	ブタミホス …… 50	新潟園試, 富山農試野 菜花き試. (2)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 ・萌芽直後, 雑草発生前; ・展葉時, 雑草発生前; 30, 40 m ^l ; 全面土壌処理.	継続 〔既判定〕	・処理時期の検討.

Ⅲ. 生 育 調 節 剤

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. 野菜一般 〔露地普通〕	(1) SLF-W2 液 〔昭和電工〕	N: 16%, P ₂ O ₅ : 16%, K ₂ O : 12%, 他キレ ート金属 20~30 ppm	野菜試盛岡 支場, 埼玉 園試鶴ヶ島 洪積畑支場. (2)	基礎〔収量増, 品質向上〕 生育初期より1~2週間毎(5 回); 500~100倍液; 茎葉処 理. *詳細は試験成績集録参照.	継続 (継)	・ニンジン等の根菜 類で適用性試験の 実施.
2. ホウレン ソウ 〔露地普通〕	(1) TT-20, TT-100 液 〔東商トッ プス〕	未 公 開	岩手園試高 冷地開発セ ンター, 東 京農試, 新 潟園試. (3)	適用性〔生育促進, 早期収穫, 収 量増, 品質向上等〕 出芽子葉展開時, 本葉展開時 およびその後1週間毎収穫ま で; 1000倍液 50 l/a. 〈比較〉糖液.	新規 継	・試験年次不足.
3. タマネギ 〔春まき露 地移植〕	(1) BAS-083 液 (PIX) 〔ビー エー エス エフ ジャパン〕	メピコートクロ ライド …… 5	北海道農試. (1)	基礎〔球の肥大等〕 本葉4~5葉期等; 10, 20, 30, 40 m ^l ; 全面茎葉散布. *詳細は試験成績集録参照.	新規 (継)	・適用性試験の実施.
4. トマト (加工・生 食用) 〔ハウスま たはトン ネルマル チ, 露地 (マルチ)〕	(1) VPG- 8401 乳 〔ベルシコー ル パシフ イック リ ミテッド〕	未 公 開	加) 長野中 信農試. 生) 野菜試 盛岡支場, 青森畑作園 試, 福島農 試, 広島農 試. (5)	適用性〔果実の肥大促進および 増収〕 第1花房開花期(第1段開 花期); 50, 100, 150 m ^l <10 l/ a>; 茎葉散布.	新規 継	・試験年次不足. (処理時期・濃度 ・回数の検討)

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場 所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
5. スイカ 〔ハウスま たはトン ネル〕	(1) KT-30 液 〔協和醗酵工 業〕	N-(2-クロロ -4-ピリジル) -N-フェニル 尿素 …… 0.4	青森農試砂 丘分場, 熊 本農試園芸 支場. (2)	適用性〔着果促進; 開花前日の処 理濃度の検討〕 開花前日; 100, 250, 500 ppm; 果梗部塗布, 人工受粉併用.	継続 実	•〔ハウスまたはトン ネル(マルチを 含む); 着果促進〕 開花前~当日, 100 ~500 ppm, 果梗 部塗布. 〔要受粉; 但し, 着 果しにくい条件 下では, より高 濃度を使用する〕
6. メロン (アールス 系) 〔温室慣行〕	(1) J-455 乳 〔日産化学工 業〕	エチクロゼート : エチル-5- クロロ-1H- 3-インダゾ リルアセテ- ート …… 1	千葉暖地園 試, 静岡農 試, 愛知農 総試園研. (3)	適用性〔ネット形成促進および 果実肥大促進〕 交配後20日および25日の2回; 5, 7.5, 10 ppm; 茎葉散布.	継続 実	•〔温室慣行; ネット 形成および果実肥 大促進〕 交配20日後および 25日後の2回, 7.5 ~10 ppm液, 50 ml/株, (着果部位 の上位葉への) 茎 葉散布.
(アムス) 〔ハウスま たはトン ネル〕	(2) KT-30 液 〔協和醗酵工 業〕	N-(2-クロロ -4-ピリジル) -N-フェニル 尿素 …… 0.4	青森農試, 秋田農試, 長崎総農試, 大分農技セ ンター. (4)	適用性〔着果促進; 処理濃度, 品 質への影響検討〕 開花前日, 当日; 10, 25, 50 ppm; 果梗部塗布または 1, 3, 5, 10 ppm; 子房部散布.	継続 継	• 処理法・濃度の検 討.
7. カボチャ 〔ハウスま たはトン ネル〕	(1) KT-30 液 〔協和醗酵工 業〕	同 上	千葉農試, 長野野菜花 き試. (2)	適用性〔着果促進; 処理時期, 濃 度の検討〕 開花前日, 翌日; 200, 500, 1000 ppm, 開花当日; 200 ppm; 果梗部塗布, 人工受粉併用.	継続 実・継	実:〔ハウスまたはトン ネル(マルチを含 む); 着果促進〕 開花前~当日, 500 ~1000 ppm液, 果 梗部塗布(要受粉). 継: 処理時期(日)・ 濃度について.
8. イチゴ (宝交早生) 〔親株床・ 本畑〕	(1) RF-81 水和 (リフレッシュ) 〔ソフトシリ カ〕	SiO ₂ 72.96, Al 9.92, Fe 4.95, Ca 3.27, K 0.13, Mg 痕 跡, 水 3.81, 秋田 県八沢木産 2: 1 型モンモリロ ナイト粘土	(野菜試盛 岡支場), (同 久留米支場), (奈良農試). (3)	適用性〔チッソ吸収抑制, 年内収 穫(花芽分化促進)] 親株移植時より 7 日毎, 本畑 収穫まで; 1000, 2000 倍; 葉面 散布.	新規 保留	• 試験成績の提出後 判定.
9. ヤマノ イモ 〔露地普通〕	(1) 改良C- MH液 (エルノー) 〔日本ヒドラ ジン工業〕	マレイン酸ヒド ラジドコリン塩 …… 39	(青森畑作 園試), (埼玉 園試), (長野 野菜花き試). (5)	適用性〔貯蔵中の萌芽防止〕 10月上旬および中旬(枯葉前 収穫前); 100, 80 倍; 茎葉全面 散布.	新規 保留	• 試験成績の提出後 判定.

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場 所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
10. 花き一 般 〔普通〕	(1) KUH- 833 水和 〔クミアイ化〕 〔学工業〕	未 公 開 …… 30	千葉暖地園 試. (1)	基礎〔伸長抑制; 処理時期, 濃度 の検討〕 300, 600, 1200 ppm等; 茎葉散 布.	継続 継	・適用性試験の実施
11. 花き・ 花木類 〔慣行〕	(1) S-07 液 (スミセブン) 〔山本農薬, 住友化学工 業〕	E-1-(4-クロ ロフェニル) -4,4-ジメチ ル-2-(1,2,4- トリアゾール -1-イル)-1- ペンテン-3- オール … 500 ppm	野菜試, 同 久留米支場. (2)	基礎〔矮化(伸長抑制)効果, 着ら い促進効果等〕 ※詳細は試験成績集録参照.	継続 継	・全般に継続検討.
12. ストッ ク 〔切花用慣 行〕	(1) S-07 液 〔山本農薬, 住友化学工 業〕	同 上	(千葉暖地 園試), 三重 農技センタ ー, (和歌山 農試). (3)	適用性〔花穂の伸長抑制〕 花が2~3輪開花した時; 5, 10, 20ppm; 茎葉散布. ※詳細は試験成績集録参照.	新規 保留	・試験成績の提出後 判定.
13. 宿根カ スミソ ウ 〔切花用慣 行〕	(1) S-07 液 〔山本農薬, 住友化学工 業〕	同 上	(千葉暖地 園試), (和歌 山農試), (鹿児島農 試). (3)	適用性〔花首の徒長防止〕 出ら以後1~2回; 25, 50, 75 ppm等 10~20ml/株; 葉面散 布. ※詳細は試験成績集録参照.	新規 保留	・試験成績の提出後 判定.
14. リンド ウ 〔鉢物普通〕	(1) KT-30 液 〔協和醗酵工 業〕	N-(2-クロル -4-ピリジル) -N-フェニル 尿素 …… 0.4	奈良農試, 福岡農総試 園研. (2)	適用性〔草姿改良, 品質向上〕 ・摘芯後7~10日1回散布; 20ppm; ・摘芯後7~10日および30日 の2回散布; 10, 20ppm; <10ml/3号鉢> 茎葉散布.	継続 実	・〔鉢物普通; 草姿 改良および品質向 上〕 摘芯7~10日後, 10~20ppm液, 1回 または摘芯7~10 日後および30日後, 10~20ppm液, 2 回, 茎葉散布.
15. キク (ポットマ ム) 〔鉢物〕	(1) KUH- 833 水和 〔クミアイ化〕 〔学工業〕	未 公 開 …… 30	埼玉園試, 奈良農試, 香川農試. (3)	適用性〔矮化効果および薬害の 検討〕 ・摘芯後10日1回散布; 500, 250 倍; ・摘芯後10日および25日の2 回散布; 1000, 500 倍; 茎葉散布.	継続 継	・成分未公開. (濃度・回数等につ いて).
16. ハボタ ン 〔慣行〕	(1) KUH- 833 水和 〔クミアイ化〕 〔学工業〕	同 上	東京農試, 福井園試, 三重農技セ ンター, 兵庫 農総センタ ー農試. (4)	適用性〔節間伸長抑制〕 定植後10日頃; 500, 250 倍; 茎葉散布. ※詳細は試験成績集録参照.	新規 継	・試験年次不足.

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率 (%)	試験実施場 所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
17. 球根類 〔春～夏植 え鉢物〕	(1) S-07 液 (スミセブン) 〔山本農業, 住友化学工 業〕	E-1-(4-クロロフェニル)- 4,4-ジメチル-2-(1,2,4- トリアゾール-1-イル)-1- ペンテン-3-オール …… 500 ppm	(千葉農試 花植木研), (神奈川園 試), 新潟園 試, 奈良農 試. (4)	適用性〔球根の薬液への浸漬に よる矮化, 葉害の検討〕 ※詳細は試験成績集録参照.	継続 保留	・試験成績の提出後 判定.
18. 花木・ 緑花木 (花木) 〔露地普通〕	(1) IBA 液 (オキシベロ ン) 〔塩野義製薬〕	インドール酪酸 …… 0.4	野菜試久留 米支場, 千 葉農試花植 木研, 和歌 山農試. (3)	適用性〔移植後の発根促進〕 移植時; 1000, 500 倍 1~2 l /2~3年生花木; 土壌灌注処 理.	新規 継	・試験年次不足.
(生け垣) 〔露地普通〕	(2) damino- zide 水溶 (ビーナイン) 〔日本曹達〕	ダミノジッド: N-(ジメチル アミノ)-スク シンアミド酸 …… 80	野菜試, 千 葉農試花植 木研, 神奈 川園試相模 原分場, 長 野野菜花き 試, 福岡農 総試園研. (5)	適用性〔矮化による刈込み省略〕 5月上旬一斉刈込み後約20日 (サツキは6月上旬刈込み)およ び夏期再伸長時; 100 倍液; 全 面茎葉散布.	継続 実・ 継	実:〔露地普通; 生垣 用花・緑花木(アベ リア・サツキ・ハ クチョウゲ); 矮化 による刈込み省略〕 5月上旬一斉刈込 み後約20日(サツキ 6月上旬刈込み)お よび夏期再伸長時, 100 倍液, 1~2 回, 全面茎葉処理. 継: 樹種等について.
(花木・緑 化木…低 木) 〔露地普通〕	(3) PP-333 フロアブル 〔アイシー アイジャパ ン〕	パクロブトラゾ ール: (2RS, 3RS)-1-(4-クロロフ ェニル)-4,4- ジメチル- 2-(1H-1,2, 4-トリアゾ ール-1-イ ル)-ペンタ ン-3-オール …… 25	野菜試, 同 久留米支場, 東京農試, 神奈川園試 相模原分場. (4)	適用性〔矮化効果による刈込み 軽減〕 刈込み後; 1000, 500, 250 倍; 茎葉散布.	新規 継	・試験年次不足.
(緑化木… 中・高木) 〔露地〕	(4) PP-333 アルコール液 〔アイシー アイジャパ ン〕	パクロブトラゾ ール …… 1, 2, 4	東京農試, 神奈川園試 相模原分場. (2)	基礎〔整枝・せん定軽減効果(矮 化効果)〕 樹間注入または土壌処理. ※詳細は試験成績集録参照.	新規 継	・試験年次不足. (処理時期・処理 法について)

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場 所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
19. ハイビ スカス (赤花一重 咲) 〔鉢物〕	(1) C. C. C. 液 (サイコセル) 〔三共, 日本 サイアナミ ッド〕	クロルメコート : 2-クロロエ チルトリメチ ルアンモニウ ムクロリド …… 46	群馬園試, 千葉農試花 植木研, 東 京農試, 神 奈川園試, (4)	適用性〔矮化効果〕 摘芯(整枝)後, 側枝 5~10cm の時期; 500, 250, 125 倍; 茎葉 散布. * 詳細は試験成績集録参照.	新規 実・ 継	実:〔(赤花一重咲) 鉢物慣行; 矮化効 果〕 摘芯(整枝)後, 側 枝 5~10cm 時, 500~250 倍液, 茎 葉散布. 継: 効果確認, 品種 等について.
20. ポイン セチア 〔鉢物慣行〕	(1) PP-333 フロアブル 〔アイ シー アイジャパ ン〕	バクロブトラゾ ール …… 2	埼玉園試, (東京農試), (愛知農総 試園研), (三 重農枝セン ター), 奈良 農試, (広島 農試), (6)	適用性〔矮化効果, 着らい増進〕 ピンチ後; 50~100 ppm; 茎葉 散布, 0.5~1.0 mg (成分); 土 壌灌注. * 詳細は試験成績集録参照.	新規 継 (保 留)	• 試験年次不足. (試験成績の提出 後判定)
21. ツツジ 類 〔鉢物慣行〕	(1) PP-333 フロアブル 〔アイ シー アイジャパ ン〕	同 上	(埼玉園試), 新潟園試, 福井園試, 三重農枝セ ンター, (兵 庫農総セン ター農試), 福岡農総試 園研, (6)	適用性〔矮化効果, 着らい増進〕 ピンチ後; 100~200 ppm; 茎 葉散布, 1~2 mg (成分); 土 壌灌注. * 詳細は試験成績集録参照.	新規 継	• 処理時期・濃度・ 処理法および品種 について.
〔露地普通〕	(2) S-07 液 (スミセブン) 〔山本農薬, 住友化学工 業〕	E-1-(4-クロ ロフェニル)-4, 4-ジメチル- 2-(1,2,4-ト リアゾール-1 -イル)-1-ペ ンテン-3-オ ール …… 500 ppm	新潟園試, (兵庫農総 センター農 試), (福岡農 総試園研). (3)	適用性〔矮化および着花数増〕 新梢伸長初期; 10, 25, 50 ppm; 茎葉散布.	継続 (新) 保留	• 試験成績の提出後 判定.
22. アジサイ (ガクアジ サイ) 〔鉢物〕	(1) S-07 液 (スミセブン) 〔山本農薬, 住友化学工 業〕	同 上	(群馬園試), 奈良農試, (福岡農総 試園研). (3)	適用性〔矮化効果, 草姿改良等〕 * 詳細は試験成績集録参照.	新規 保留	• 試験成績の提出後 判定.
23. マ ツ	(1) benzyl-a- denine ペースト (ヘルボス)	N ⁶ -ベンジルア デニン …… 0.5	神奈川園試 相模原分場, 香川農試府 中分場, 福	適用性〔腋芽発生促進により, 栽培年数の短縮と品質向上〕 4~5 月; 塗布処理. * 詳細は試験成績集録参照.	継続 実	• 〔盆栽仕立て; 腋芽 発生促進〕 新葉伸長初期, 新 梢頂部へ塗布.

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場 所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
23. マ ツ (つづき) 〔盆栽仕立〕	(1) benzyl- adenine ペースト (つづき) 〔BA〕 〔興人〕		岡農総試園 研.			

Ⅳ. 前回未検討未提出分生育調節剤

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場 所(場所数) ()=実施中	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. 野菜一般 〔ハウス促 成または 半促成〕 (S.58秋冬)	(1) TD-83 水溶 (ナルト) 〔筒井商会〕	ビタミンB ₁₂	野菜試久留 米支場. (1)	基礎〔果実肥大促進, 熟期促進 など〕 定植直後より7日毎, 収穫時 まで; 2g(2包)慣行希釈量; 土壌灌注または葉面散布. ※詳細は試験成績集録参照.	新規 継 (既判定)	・試験年次不足.
2. 花木類 (ツバキ) 〔鉢物〕 (S.58秋冬)	(1) S-07 液 (スミセブン) 〔住友化学工 業, 山本農 薬〕	E-1-(4-クロ ロフェニル)-4, 4-ジメチル- 2-(1,2,4-ト リアゾール-1 -イル)-1-ペ ンテン-3-オ ール ... 500 ppm	神奈川県試 相模原分場, 福岡農総試 園研. (2)	適用性〔着蕾増加およびわい化〕 新梢伸長期; 茎葉散布; 12.5, 25, 50 ppm. ※詳細は試験成績集録参照.	継続 継	・試験例数不足. (処理時期・濃度 ・品種について)

植 調 協 会 だ よ り

◎ 第48回役員会開催す

昭和59年12月14日(金)10時より, 虎ノ門パストラル新館5階「蘭」(港区虎ノ門4-1-1)において開催し, 次の議案につき審議の上可決された。

第1号議案 予算更正の件

公益事業会計支出の部の固定資産購入支出を繰入金支出に改める。公益委託試験会計収入の部に繰入金収入を設け 60,000,000円を計上する。

公益委託試験会計支出の部に固定資産購入支出を設け 70,000,000円を計上する。公益委託試験会計支出の部の研究所費から 10,000,000円減額する。

第2号議案 設立二十周年記念表彰の件

植物調節剤開発利用普及二十年功労者表彰を 337名, 協会設立特別功績者表彰を11名とする。

◎ 当協会創立二十周年記念式典ならびに祝賀会開催す

当協会が昭和39年11月12日に発足してから20周年を迎え, 昭和59年12月14日(金)に虎ノ門パストラルにおいて, 協会創立二十周年記念式典

と祝賀会が約 550 名にのぼる関係者の参加を得て盛大に行なわれた。

この式典は葵の間において11時から吉沢長人専務理事の開会の辞に始まり、馬場赳会長の式辞、つづいて来賓の農林水産省農蚕園芸局長関谷俊作氏ならびに農薬工業会々長宗展生氏から祝辞があった。つづいて植物調節剤開発利用普及20年功労者の表彰にうつり、功労者表彰選考審査委員長戸苅義次氏から表彰選考経過報告があり、各部門別に功労者の表彰が行なわれ、受賞者の氏名が事務局から読み上げられた。農林水産省関係は研究部門26名、都道府県関係は行政部門7名、研究部門105名、普及部門57名、会社関係は開発普及部門111名、大学団体関係は研究部門31名の合計337名であった。受賞者を代表して石原産業(株)浦野啓司氏から謝辞があり、引きつづいて当協会設立時に特別に御努力願った10氏に対する協会設立特別功績者表彰が行なわれた。

このあと事務局から祝電披露があり、11時45分式典を終了した。

引きつづいて祝賀会は鳳凰の間において、12時から吉田孝二専務理事の開会の辞に始まり、馬場赳会長の挨拶のあと、来賓の農林水産省農

林水産技術会議会長齋藤誠氏から祝辞があった。つづいて農林水産技術会議事務局長代理研究総務官田口俊郎氏の乾杯の音頭で祝宴にうつった。盛会裡に進み宴も終りに近づき北原敏氏の万歳三唱により、祝賀会の幕を閉じた。

◎ 会議開催日程のお知らせ

- 昭和59年度リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会

日時：昭和60年2月1日(金) 9～15時

場所：天童温泉「滝の湯ホテル」(山形県天童市山元1445, TEL. 0236-54-2211)

- 昭和59年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会

日時：昭和60年2月6日(水) 10～17時

場所：協和銀行秋葉原支店4階会議室(東京都千代田区神田和泉町1)

- 昭和59年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会

日時：昭和60年2月15日(金) 10～17時

場所：たちばな会館会議室(静岡市緑町10-30, TEL. 0542-46-7488)

◎ 人 事 異 動

昭和60年1月1日付

任 事務局技術顧問

西浦 昌男

編 集 後 記

暖冬転じて寒冬となるが、昨年よりも寒さはやわらいでいるようだが、朝夕の冷えこみは強い。農業技術の急速な進歩によって、農業生産は安定化しているが、露地栽培の野菜類に対する早天の影響は大きく、最近の市場の動きは強含みに推移している。昨年末は天候の安定から野菜類は豊作となり、市場価格は暴落し、文字通りの豊作貧乏となったが、生産と消費の均衡を何とか保つ方法はないものだろうか。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京(03) 832-4188(代)

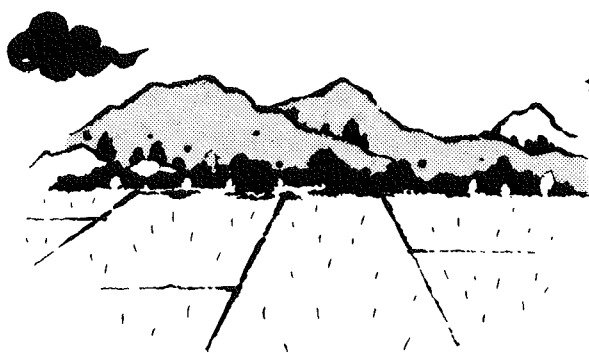
昭和60年1月発行

植調第18巻第10号 ￥300(送料170)

編集人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢長人
発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植調編集印刷事務所
電話 東京(03) 833-1821番(代)

一発いちはん!



●水田除草剤

新発売

ヨートル[®]粒剤

- 安定した高い除草効果
- 水稲への安全性が高い
- 環境への影響が少ない

ヨートル普及会

麦類の強害草

スズメノテッポウ・ノミノフスマ・ハコベ

に高い効果!

トレファノサイド[®] 乳剤 粒剤2.5

- 経済的な乳剤と手軽に散布できる粒剤があります。



シオノギ製薬

植物薬品部・大阪市東区道修町3-12
支店：東京・福岡・札幌

®: イーライ リリー社登録商標

ホクコーの水田除草剤

●多年生雑草にもよく効く新除草剤

デルカット[®] 乳剤

●これからの水田初期除草剤!!

モーダウン 粒剤

●ヒエに抜群の効果。ホタルイ、ミズガヤツリにも卓効!

マーシェット 粒剤5

●長い効きめで省力除草が可能

クサカリン 粒剤25

初期除草剤との体系で

セリにも効果のある水田中期除草剤

グラキール 粒剤1.5
粒剤2.5



取扱い

農協・経済連・全農



北興化学工業株式会社

〒103 東京都中央区日本橋本石町4-2

支店：札幌・東京・名古屋・大阪・福岡

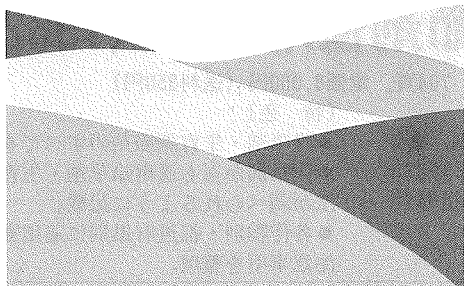
お近くの農協でお求めください



「確かさ」で選ぶ…バイエルの農薬
効きめ鮮やか、畑いきいき。

センコル[®] 水和剤

ばれいしょ、アスパラガスの除草剤



特長

- トリアジン系の土壌及び雑草処理剤です。
- イネ科、広葉、多年生雑草など適用草種の幅が広く、雑草4～5葉期まで使え殺草幅が広い。
- 土壌吸着が強く長期間雑草の発生を抑えます。
- 毒性が低く人畜、魚介類に心配はありません。

®は登録商標

日本特殊農薬製造株式会社

東京都中央区日本橋本町2-4 ☎ 103

※ご愛用者リストを製作中です。説明資料を進呈いたしますのでご一報下さい。



テーマは一点。アプローチは無限。

豊作——その確かな道をひらくために、
広く枝葉をひろげる三共農薬の技術。
きょうも広範、緻密な研究を通して、
より豊かな収穫への挑戦をつづけています。

* 初期一発処理剤

クサカリン[®] 粒剤25

* 稲に安全、多年生雑草
にも効く初期除草剤

サンバード[®] 粒剤

* 安定した健苗育成に

タチガレン[®] 粉剤
液剤

* 天然物誘導型総合殺虫剤

カルホス[®] 乳剤 粉剤
微粒剤F



三共株式会社

北海道三共株式会社
九州三共株式会社

雑草学用語集

日本雑草学会・編／B 5 判，220頁，上製本，3,000円（送料300円）

〔内 容〕

日本雑草学会では、以前より用語集の取りまとめが行なわれてきたが、このたび、学会創立20周年を記念してそれらを集大成して刊行する運びとなった。それが本書である。技術用語編、雑草名編、除草剤名編の3編からなる本書は、雑草学の研究にかかせない一冊であるばかりか、広く農学、植物学の研究にも十分に役立つ。専門研究者、技術指導者などの必携書。

- 技術用語編：900余の用語をとりあげ、和英、英和、さらに主要な用語には解説を加えた。
- 雑草名編：国内産の雑草約700種について、ラテン名、ラテン別名、和名、和別名、英名を記し、それぞれのリストに分けてある。
- 除草剤名編：305種の除草剤をとりあげ、一般名、化学名、構造式、登録上の種類名、商品名、試験名をあげた。

除草剤・生育調節剤使用基準（1982年版）

日本植物調節剤研究協会・編／B 5 判，704頁，定価8,000円（送料350円）

〔特 色〕

昭和57年2月末現在までの全登録除草剤、全生育調節剤を網羅し、あわせて各都道府県の57年度の使用基準を収録した。研究者、技術指導者、農協、農業販売店などの必携書。

- 除草剤・生育調節剤のすべてを解説。
- 作物別からも適用除草剤・生育調節剤・使用法が調べられるように記載。
- 各作物別・都道府県別に適用薬剤、使用法、注意事項を整理。

全国農村教育協会

〒110 東京都台東区台東1-26-6（植調会館）☎03(833)1821

新版 日本原色雑草図鑑

沼田真・吉沢長人／編集

B 5 判 414頁 上製本 定価9,800円

身近な雑草、雑木600余種について1,020点のカラー写真に630点の図版を併用した図鑑。初版以来、好評を博してきた当書もすでに7版を重ね、質、量とも一層充実。

世界の農耕地雑草とその制御

竹松哲夫・竹内安智／著

B 5 判 186頁 上製本 定価4,000円

宇都宮大学雑草防除研究施設の、40年にわたる実地調査と研究の集大成。世界の重要雑草を地域、国別にまとめ、その防除の現状と問題点を指摘。

雑草学用語集

日本雑草学会／編集

B 5 判 200頁 上製本 定価3,000円

雑草学上、必要な技術用語 900 余語、雑草名 700 余種、さらに除草剤 305 種を記載。雑草を研究する上で必携の書。

原色図鑑／水田の多年生雑草

草薙得一／著

A 5 判 72頁 定価1,000円

代表的な水田雑草について生態、形態などについてわかりやすく解説した図鑑。様々なページをカラー写真で紹介。

全農教の雑草関係図書

Short Review of Herbicides 1982

B 5 判 267頁 定価5,000円

ショートレビューの名で知られた本書もすでに4版。最新情報にもとづいて、化合物を追加し、545種にいたる。

除草剤・生育調節剤使用基準 (1982)

日本植物調節剤研究協会／編集

B 5 判 678頁 定価8,000円

1978年以来4年ぶりの全面改訂。昭和57年2月までの全登録除草剤、生育調節剤を解説。

新版／野菜の病害虫—診断と防除—

岸国平／編集 定価6,500円

作物のフザリウム病

松尾卓見・駒田旦・松田明／編集 定価18,000円

原色／カンキツの病害診断

山口昭／編集 定価2,500円

野菜／抵抗性品種とその利用

山川邦夫／著 定価1,900円

稲の病害虫の生態と防除

尾崎幸三郎／編集 定価2,500円

環境と農薬—その安全性をめぐる—

櫻井壽／編著 定価1,500円

農業ダニ学

江原昭三・真梶徳純／著 定価4,000円

原色／合本・新しい病害虫

関東東山地区病害虫専門技術員協議会／編集 定価2,000円

原色／新しい病害虫 (79年・80年・81年・82年・83年)

全国病害虫専門技術員協議会／編集
定価各700・1,000・1,200・1,000・1,500円

日本原色アブラムシ図鑑

森津孫四郎／著 定価6,800円

日本原色カイガラムシ図鑑

河合省三／著 定価5,000円

原色図鑑／芝生の病虫害と雑草

細辻豊二・吉田正義／著 定価3,000円

原色図鑑／カメムシ百種

川沢哲夫・川村満／著 定価3,200円

日本ダニ類図鑑

江原昭三／編集 定価12,000円

原色図鑑／衛生害虫と衣食住の害虫

安富和男・梅谷献二／著 定価4,000円

蓮花川—郷土の歴史と農業の発達—

関塚清蔵／著 定価2,500円

原色／作物栄養診断カード(Ⅰ)

農林水産省／監修 定価2,500円

原色／病害虫カラーカード(全5巻)

定価15,000円

全国農村教育協会

〒110 東京都台東区台東1-26-6 (植調会館) ☎03(833)1821

悩みの種の出さない



いままでの除草剤では防除できなかった
イネ科雑草を確実におさえます。

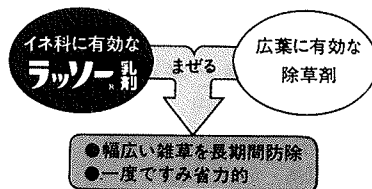
ラッソー乳剤の特徴

- 雑草発生前の土壌処理により一年生雑草（特にイネ科雑草）に確実な効果を示します。
- ラッソー乳剤は、多くの畑作物、そ菜に対して安全性が高く、安心してご使用になれます。
- ラッソー乳剤の効果は、温度に関係なく安定した効果を発揮します。
- 後作に対する薬害の心配は、ありません。

一度の手間でイネ科も広葉も防除。

ヒエなどのイネ科雑草の防除に評判の高いラッソー。でもどうしても広葉雑草が残ってしまう。そんな畑には、ラッソーを広葉用除草剤にまぜてください。一度の手間でイネ科から広葉雑草まで幅広い雑草を長

期間防除できます。もちろん広葉雑草が気にならない畑では、ラッソーだけをお使いください。



雑草発生前土壌処理剤

ラッソー[®]乳剤

除草剤

® 米国モンサント社登録商標



- 詳しい資料をお送りします。下記の住所までお申込みください。

ラッソー普及会 日産化学工業(株)・日本農薬(株)

事務局 日本モンサント株式会社 農薬事業部

〒100 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル Tel. (03)287-1251

資料請求
し検調



効きめの長さを、あらゆる雑草で 証明するラウンドアップ。

「枯らしてもすぐ生える」というイライラに終止符。

ラウンドアップは、雑草の葉から入って根まで枯らします。根まで枯らしてしまえば、どんな雑草でも、長い間抑えることができます。

有用植物の根から吸収されません。

ラウンドアップは、いったん地面に落ちると、ただちに土の粒子に吸着され薬効を失います。ですから有用植物の根からは吸収されませんので作物には安全です。

取扱いが容易で、安心してご使用できます。

ラウンドアップは、動・植物の体を構成しているアミノ酸という自然な物質が主成分ですから、きわめて安全性が高く、取扱いも容易で安心してお使いいただけます。



®米国モンサント社登録商標

●ラウンドアップを詳しく説明したパンフレットを差し上げております。下記の住所までお申し込みください。

ラウンドアップ普及会クミアイ化学工業(株)・三共(株)
事務局 日本モンサント株式会社農業事業部
〒100 東京都千代田区丸の内3-1-1国際ビル Tel.(03)287-1251

資料請求券
片一提供

未来を拓く
技術と創造の



クミカ水田除草剤



★いま新しい結論 水田初期除草剤(新発売)

クミアイソルネット 粒剤

安全性・経済性・高い信頼

サターンS 粒剤

サターンM 粒剤

クミリードSM 粒剤

省力・省資源・長〜い効きめの初期一発処理新除草剤(新発売)

クミアイクサホープ 粒剤

★初期一発でも体系使用でも
幅広く使える

グラノック 粒剤

★稲に安全

一発処理剤のホープ

シルベノン 粒剤



クミアイ化学工業株式会社

本社 東京都台東区池之端1-4-26 千110-91



農協・経済連・全農



確かな効き目で、農作業にゆとりを作る！

マメット®SM 粒剤

(水田中期除草剤)

- ノビエの3.5葉でも効果バッチリ！
- 多年生雑草にも効果抜群！
- 確実な雑草防除で、経済的！
- 残効が長く、省力的！
- 稲に安全、他剤の近接散布もOK！

■雑草の発生に合わせて姉妹品の

マメット 粒剤、**オードラムM** 粒剤

もお使いください。

モリネート普及会